

基 本 本 事 項	事務事業名	老人福祉施設措置事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成5年度 ~ 未設定	事業年齢	28歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	老人福祉法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者施設福祉推進事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	身体上、環境上の理由により在宅で家族の養護を受けることが困難な65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	実態調査、入所判定委員会の判定を行い、施設入所等の措置を行う。		
	対象年齢	65	99	65歳以上					
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	養護老人ホームへの入所等につながり、適切な日常生活につながる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210601	老人福祉施設入所事務		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401101 老人福祉施設措置事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	288	0	727	849	849	733	733
	② 人件費	387	454	454	376	△ 79	376	376
	正職員投入人員	0.05人	0.06人	0.06人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	387	454	454	376	△ 79	376	376
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	675	454	1,181	1,225	770	1,109	1,109
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	287				0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)	42.55%						
C	吉川市年間負担経費(A-B)	388	454	1,181	1,225	770	1,109	1,109
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	① 65歳以上の高齢者(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 老人福祉施設入所措置者数	人	1	1	1	1	1
	老人福祉施設入所等の措置を受ける者の数(3月31日現在)		1	1	1		
	②						
成 果 指 標	① 老人福祉施設入所措置者数	人	1	1	1	1	1
	老人福祉施設入所等の措置を受ける者の数(3月31日現在)		1	1	1		
	②						

評価年度 の主な 取組	令和3年度の内容
	虐待が疑われる高齢者1名について特別養護老人ホームへの措置入所を行った。

事業 性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	当 性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	老人福祉法において、高齢者の権利擁護のため措置が規定されており、対象・手段、意図ともに妥当である。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
役割分担 (行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
業 評 性	目標 達成 度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動 指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 老人福祉施設入所措置者数 (減少目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果 指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 老人福祉施設入所措置者数 (減少目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地域包括支援センターなど関係部署と連携を図り、実態把握を行い、養護の必要な高齢者を把握することで、対象が埋もれることなく適切な養護につながるから、成果向上の余地はある。また、適切な養護につながることで、高齢者の権利擁護につながるため、上位施策への貢献度はある。				
業 価 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		269.50% 増加している 1,224,735.00 円	老人福祉施設入所措置者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	55.64% 減少している 674,526.00 円	67.37% 減少している 454,440.00 円		
	コスト改善 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事務事業は、被措置者の施設入所に係る費用と人件費であり、コスト改善の余地は少ない。また、被措置者から養護者、本人の負担能力に応じた徴収基準に基づき受益者負担を徴収しており、適正化余地は無い。				
業 価 率 性	受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。</td> <td>必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。	必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
今後独居高齢者や高齢者のみの世帯など介護力の低い世帯の増加が見込まれる。	必要とする高齢者を措置するという身体養護、権利擁護を行う事業の性質上、プラスの要素はない。					
行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事 業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護福祉推進協議会運営事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	(直接の対象)高齢者福祉計画 (最終的な対象)65歳以上の高齢者		手 段 (どのような事業を行うのか)	款 項	民生費	社会福祉費	
	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	65	99		65歳以上	目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210401 介護福祉推進協議会運営事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		401102 介護福祉推進協議会運営事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	87	274	108	74	△ 200	110	274
	② 人件費	77	379	379	301	△ 78	301	301
	正職員投入人員	0.01人	0.05人	0.05人	0.04人	△ 0.01人	0.04人	0.04人
	正職員人件費	77	379	379	301	△ 78	301	301
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	164	653	487	375	△ 278	411	575	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	164	653	487	375	△ 278	411	575
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者		人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
		65歳以上の高齢者数(各年度末)			17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	①	介護福祉推進協議会の開催回数		回	2	4	1	1	5
		介護福祉推進協議会を開催した回数			1	4	1		
成 果 指 標	①	協議会出席率		%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		延べ委員数÷(協議会開催回数×委員数)			76.92	77.00	76.92		

評価年度の主な取組	1 会議開催実績 (1)開催日時 ・第1回 令和4年3月8日 19:00～20:30 (2)開催場所 ・吉川市役所301・302会議室 (3)会議内容 ・第8期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(概要)について ・第8期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗について ・令和3年度吉川市指定地域密着型サービス事業所開設事業者の選定について ・地域包括支援センターの事業評価、運営状況について ・第9期吉川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定スケジュールについて
	2 協議会委員構成 (1)人数 ・14名 (2)選出団体等 ・学識経験者、医療関係者、福祉関係者、地域包括支援センター、自治連合会、連合長寿会、文化連盟、民生委員児童委員協議会、スポーツ推進委員連絡会、農業青年会議所、市民公募

区分		評価結果		判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	市民・関係者の意見を聞く手段として、市民参画手続きとして定められた一つの方法であり、手段・意図は妥当である。 市計画に対する意見を聞く場であり、市以外に実施主体はない。また、法令では、地域包括支援センターの評価について関係者の意見を聞くこととされており、地域包括支援センターの設置主体である市以外に実施主体はない。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度		
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 介護福祉推進協議会の開催回数 (増加目標指標)	50.00%, ★★ 達成度がやや低い	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果指標	76.92%, ★★★ 達成度がやや低い	① 協議会出席率 (増加目標指標)	76.92%, ★★★ 達成度がやや低い	77.00%, ★★★ 達成度がやや低い			
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	会議を開催することで、計画の策定・進捗管理等に市民・関係者の意見を反映させ、取組の改善等につながるため、成果向上の余地、上位施策への貢献度はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		229.54% 増加している 374,560.00 円	令和3年度	介護福祉推進協議会の開催回数 活動指標を単位として換算 単位：円/回	103.59% 若干増加している 164,350.00 円	99.29% ほぼ変動していない 163,175.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	計画への関係者・市民からの意見聴取の場として会議を開催しており、コスト改善の余地はない。また、受益者負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	推進協議会委員に吉川市文化連盟、吉川市農業青年会議所、吉川市スポーツ推進委員連絡協議会の代表者を選出し、幅広い視点からの意見を聴取している。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 協議会の運営という事業の性格上、リスクは想定できない。	機会(プラス要素) 地域包括ケアに向けた計画の立案、検討、評価を行うなど協議会に求められる役割は大きい。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	幅広い団体や組織から委員を参集するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	日常生活サポートサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	①65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯 ②65歳以上の日中一人暮らしの世帯 対象年齢 65 69 65歳以上			手 段 (どのよう な 事業を行う のか)	シルバー人材センターの会員が掃除、洗濯、買い物などの生活支援を行う。	
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	高齢者が行うことが困難な掃除、洗濯などの家事をヘルパーが行うことにより、自立した日常生活を行える。							
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 生活安心ヘルプサービス			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210601 日常生活サポートサービス事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401103 日常生活サポートサービス事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	343	156	508	104	△ 52	360	360
	② 人件費	77		76	75	75	75	75
	正職員投入人員	0.01人		0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	77		76	75	75	75	75
	会計年度任用職員人件費						0	
③ 間 接 経 費 (加算)						0		
④ コスト対象外 (除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	420	156	584	179	23	435	435	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金						0	
	国補助率							
	⑦ 県支出金						0	
	県補助率							
	⑧ 市 債						0	
⑨ そ の 他						0		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)						0		
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	420	156	584	179	23	435	435
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
				目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者の数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
		65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	①	サービス利用者数	人	10	10	10	5	5
		毎年度末のサービスの利用者数		4	1	1		
		②						
成 果 指 標	①	サービス延べ利用時間数	時間	1,000	1,000	1,000	500	500
		毎年度末のサービスを利用した延べ利用時間数		350	156	104		
		②						

評価年度の主な取組	1 サービスの概要 自立した高齢者に対する生活支援サービスを提供する。
	(1)提供時間 ・平日8:30~17:00(1時間単位) (2)提供できるサービス ・調理、衣類の洗濯及び補修、住居等の掃除及び整理整頓、生活必需品の買い物、相談、利用者の生活支援に資する簡易な日常生活上の援助
2 令和3年度実績	(1)利用者数 ・1名
	(2)延べ利用時間数 ・104時間

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、自立した高齢者に対する生活支援サービスを提供するものであり、シルバー人材センターなどで同様のサービスを提供しているため、役割分担、対象・手段に検討が必要である。ただし、生活支援サービスについては、今後も高齢者の増加に伴い必要とされるサービスである。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	サービスの担い手について検討の余地がある。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	10.00% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	40.00% ★★ 達成度が低い	10.00% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	10.40% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用時間数 (増加目標指標)	35.00% ★★ 達成度が低い	15.60% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢者への生活支援は、今後も必要性が高く、上位施策への貢献はある。				
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		172.46% 増加している 1,724.65 円	サービス延べ利用時間数 成果指標を単位として換算 単位：円/時間 類似サービスとの比較検討の余地がある。	109.58% 若干増加している 1,199.85 円	83.35% 減少している 1,000.03 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。</td> <td>サービスの担い手の生きがいづくりの要素がある。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。	サービスの担い手の生きがいづくりの要素がある。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。事業を担うシルバー人材センターの会員が不足する恐れがある。	サービスの担い手の生きがいづくりの要素がある。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	日常生活用具給付事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	30歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	介護認定非該当の65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な 事業を行うのか)	①介護保険対象外の火災報知器、自動消火器、電磁調理器の支給及び老人電話の貸与 ②歩行支援用具、入浴補助用具等の支給	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	日常生活用具を支給・貸与し、日常生活を容易にするとともに、経済的負担を軽減する。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30211201	日常生活用具給付事業(虚弱者)	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401104 日常生活用具給付事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	475	343	480	498	154	634	634
	② 人件費	77	227	227	225	△ 2	225	225
	正職員投入人員	0.01人	0.03人	0.03人	0.03人	0	0.03人	0.03人
	正職員人件費	77	227	227	225	△ 2	225	225
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	552	571	707	723	153	859	859	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	552	571	707	723	153	859	859
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者数		人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
		65歳以上の高齢者数(各年度末)			17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	①	サービス利用者数		人	20	20	20	20	20
		毎年度末のサービス利用者数			13	12	12		
成 果 指 標	①	サービス利用者数		人	20	20	20	20	20
		毎年度末のサービス利用者数			13	13	12		

評価年度の主な取組	1 令和3年度給付実績
	(1)給付件数 ・12件 (2)給付内訳 ・歩行器、歩行支援用具(杖など) 10件 ・入浴補助用具(手すり、椅子など) 1件 ・電磁調理器 1件

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護認定を受けるまでは至らないが身体機能に何らかの不安を抱える人を対象にして、日常生活用具の購入を支援することで、介護に陥らないようにすることができるため、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	65.00%, ★★★ 達成度がやや低い	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	65.00%, ★★★ 達成度がやや低い	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	日常生活用具の購入を支援することで、介護に陥らないようにすることができるため、上位施策への貢献度はある。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		125.78% 増加している 41.18 円	65歳以上の高齢者数 対象指標を単位として換算 単位：円/人	76.21% 減少している 32.15 円	101.83% 若干増加している 32.74 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	既に1割の受益者から負担を頂いており、コスト改善の余地・受益者負担の適正化の余地は少ない。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 適切な給付を行うことで、対象者の生活において質や安全性が向上する。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	寝具洗濯乾燥サービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画			予算科目	会計区分	一般会計	
	目的	対象(誰を、何を)	①65歳以上のひとり暮らしの者で寝具の洗濯・乾燥が困難な者 ②65歳以上の者のみの世帯で寝具の洗濯・乾燥が困難な者 対象年齢 65 99 65歳以上			手段(どのような事業を行うのか)	款	項	民生費 社会福祉費
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	高齢者だけでは不可能であった寝具の洗濯・乾燥が行えることにより、高齢者が健康的、衛生的な生活が営めるようになる。			目		細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業	
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				執行方法	一部委託 洗濯・乾燥事業を民間業者に委託		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401105 寝具洗濯乾燥サービス事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210701 寝具洗濯乾燥サービス事業			
					CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	9	22	37	36	13	37	37
	② 人件費		76	76	75	△1	75	75
	正職員投入人員		0.01人	0.01人	0.01人	0	0.01人	0.01人
	正職員人件費		76	76	75	△1	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	9	98	113	111	13	112	112
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	1	1	1	1	0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)	10.88%	1.02%	0.89%	0.90%			
C	吉川市年間負担経費(A-B)	8	97	112	110	13	112	112
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	①	独居高齢者及び高齢者のみの世帯		世帯	7,035	7,175	7,409	8,173	8,728
		毎年4月1日現在の独居高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数			6,924	7,166	7,653		
活動指標	①	サービス利用者数		人	4	4	4	4	4
		毎年度末のサービス延べ利用者数			2	4	5		
成果指標	①	サービス利用回数		回	4	4	4	4	4
		毎年度末のサービス延べ利用回数			2	4	5		
	②								

評価年度の主な取組	1 サービスの概要 家族による寝具の洗濯・乾燥が困難な方に対するサービス。 (1)洗濯 ・利用者1人当たりの上限:年2回 (2)乾燥 ・利用者1人当たりの上限:年8回
	2 令和3年度の実績 (1)利用者数 ・5名 (2)利用回数 ・5回 (3)内容・回数 ・洗濯 5回 ・乾燥 0回

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、寝たきり等のため、家族による寝具の洗濯・乾燥が困難な方に対するサービスで、民間事業者に委託している。対象者が日常生活において、衛生的な生活を営むために事業は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	125.00%, ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	50.00%, ★★★★ 達成度がやや低い	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	125.00%, ★★★★★ 達成された	① サービス利用回数 (増加目標指標)	50.00%, ★★★★ 達成度がやや低い	100.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	更なる事業周知により成果向上の余地はある。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	<p>変動率</p>	
		90.36% 若干減少している 22,178.00 円	サービス利用者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人	83.56% 減少している 4,596.00 円	534.05% 増加している 24,545.00 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	サービス提供は委託業者と契約して実施しており、コスト削減の余地はない。介護保険サービスと同様に市独自サービスも1割負担を基本としている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	適切なサービスの提供を行うことで、対象者が健康的・衛生的な生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基	事務事業名	生活安心ヘルプサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
本	基本計画関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	実施計画の位置付け	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
事	項	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		予算科目	会計区分	一般会計	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画		執行方法	款	項	民生費 社会福祉費
		目的	対象(誰を、何を) 65歳以上で要介護認定が非該当となった者 対象年齢 65 99 65歳以上		手段(どのような事業を行うのか)	目	細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業
		意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定で非該当となった方にヘルパーが家事援助を行うことにより、安心した日常生活を送れるようにする。		ヘルパーを派遣し家事援助を行う。利用者が受けられるサービスは介護保険の訪問介護の家事援助サービスと同様である。			
		類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30311101 生活安心ヘルプサービス		
		前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401106 生活安心ヘルプサービス事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	0	0	31	0	0	31	31
	② 人件費							
	正職員投入人員					0		
	正職員人件費					0		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	0	0	31	0	0	31	31	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	31	0	0	31	31
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

区分	指標名(上段)	単位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	① 65歳以上で介護認定が非該当となった者	人	15	15	15	15	15
	② 65歳以上で介護認定が非該当となった者		4	9	5		
活動指標	① サービス利用申請者数	人	3	3	3	3	3
	② 毎年度末のサービス利用申請者数		0	0	0		
	③						
成果指標	① サービス延べ利用時間数	時間	90	90	90	90	90
	② 毎年度末のサービス利用申請者数		0	0	0		
③							

評価年度の主な取組	1 サービスの概要 要介護認定で非該当となった方が、安心して生活を送れるよう実施するサービス。 (1)ヘルパーによる家事援助サービス ・調理、衣類の洗濯及び補修、住居等の掃除及び整理整頓、生活必需品の買い物、その他必要な家事並びに相談及び助言
	2 令和3年度実績 (1)利用実績 ・なし

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、要介護認定で非該当となる方が安心して生活を送れるよう実施するものであるため、対象・手段・意図のいずれも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	200.00%, ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (減少目標指標)	200.00%, ★★★★★ 達成された	200.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	200.00%, ★★★★★ 達成された	① サービス延べ利用時間数 (減少目標指標)	200.00%, ★★★★★ 達成された	200.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス利用者は要介護認定の非該当者であるため、利用者は少なく成果向上の余地は少ない。家事援助を行うことで、自立支援、介護予防につながり上位施策へ貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可	サービス延べ利用時間数 成果指標を単位として換算 単位：円/時間	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス内容は介護保険のヘルパーサービスと同様であり、委託料等は介護保険に準じているため改善の余地はない。サービス内容が介護保険のヘルパーサービスと同様であり、利用料は介護保険に準じているため適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	買い物支援利用助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	民生費 社会福祉費	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	細目	高齢者福祉費 高齢者在宅福祉推進事業	
		目的	対象(誰を、何を) ①65歳以上の一人暮らし又は高齢者のみの世帯 ②65歳以上の日中独居の高齢者 対象年齢 65 99 65歳以上 意図(対象にどのような状態になってほしいのか) 業者の宅配サービスを利用することによって、買い物の負担を軽減する。			執行方法	一部委託 民間業者へ委託		
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30211401 買い物支援利用助成事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401107 買い物支援利用助成事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	5	7	16	7	1	16	16
	② 人件費	77			75	75	75	75
	正職員投入人員	0.01人			0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	77			75	75	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	82	7	16	83	76	91	91	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	82	7	16	83	76	91	91
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対象指標	①	独居高齢者及び高齢者のみ世帯数		人	7,035	7,175	7,409	7,283	7,407
		毎年4月1日現在の高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数			6,924	7,166	7,161		
活動指標	①	サービス利用者数		人	2	2	3	5	6
		毎年度末のサービスを利用した人数			1	3	4		
成果指標	①	サービス延べ利用回数		回	104	104	150	83	91
		サービス延べ利用回数			52	67	75		
	②								

評価年度 の 主 な 取 組	1 サービスの概要 買い物に行くことが困難な高齢者に対して、委託事業者による宅配サービスを実施する。 (1)内容 ・委託事業者である生活協同組合を利用して買い物をする。 ・生活必需品と食料品に限り、週1回、木曜日に配達。 ・配達料は全額助成、品物代は自己負担。
	2 令和3年度実績 (1)利用者数 ・3名 (2)延べ利用回数 ・75回

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	買い物に行くことが困難な高齢者に対して、委託事業者による宅配サービスを実施している事業であり、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討					同様のサービスが民間事業者でも行われているため、今後役割分担の検討が必要である。
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	133.33% ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	150.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	50.00% ★★★ 達成度がやや低い	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	50.00% ★★★★ 達成度がやや低い	64.42% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢化が進むことに伴い、買い物弱者の増加が見込まれ、サービス利用者についてもニーズはあるため、成果向上の余地はある。また、買い物弱者の救済策として一定の貢献が見込まれる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		947.72% 増加している 20,641.25 円	サービス利用者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/人 配送料のみの負担であり、コスト改善の余地はなく、受益者負担も適正である。	99.75% ほぼ変動していない 82,452.00 円	2.64% 減少している 2,178.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	1回あたりの委託料を平成30年度から見直した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる独居高齢者や高齢者のみ世帯の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) サービスを提供することで、対象者の生活において質や安全性の向上ができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	生活支援ショートステイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業	
	目的	対象(誰を、何を)	65歳以上で要介護認定で非該当となった者又は高齢者虐待の被害者			手 段 (どのような事業を行うのか)	対象者は市と契約している施設のショートステイサービスを利用する。サービスの内容、料金は介護認定要支援1の方のショートステイと同様である。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	要介護認定で非該当となったが、身体的に不安がある者がサービスを受けることにより不安が解消される。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30210801	生活支援ショートステイサービス	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401108 生活支援ショートステイサービス事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	0	0	87	0	0	93	93
	② 人件費							
	正職員投入人員					0		
	正職員人件費					0		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	0	0	87	0	0	93	93	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	0	0	87	0	0	93	93
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上で介護認定非該当数	人	15	15	15	7	10
	毎年4月1日現在の介護認定が非該当となった者の数		4	9	5		
活 動 指 標	① サービス利用申請者数	人	1	1	1	1	1
	毎年度末のサービス利用を申請した者の数		0	0	0		
	②						
成 果 指 標	① サービス延べ利用日数	日	5	5	5	5	5
	毎年度末のサービスを利用した延べ日数		0	0	0		
	②						

評価年度 の主な 取組	1 サービスの概要 要介護認定で非該当となったが、身体的に何らかの不安がある高齢者に対し、介護保険の短期入所生活介護と同等のサービスを提供する。
	2 令和3年度実績 (1)利用者数 ・0名 (2)延べ利用日数 ・0日

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	身体的に不安がある者は、介護保険制度で要介護、要支援の認定がなされること及び高齢者虐待の場合、老人福祉法の措置制度があることから妥当性について検討の余地がある。				
	意図	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険は市が保険者として行っており、対象者に同等のサービスを提供する事業の性格上、市が行うことは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用申請者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用日数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	高齢者の緊急避難としての利用も可能となっているため、高齢者の権利擁護の観点から施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可	サービス利用申請者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	このサービスは、介護保険のショートステイと同様のサービスであり、利用料も介護保険に準じて設定しているため、コスト改善及び受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成26年に高齢者虐待により一時的避難が必要と認められる人も利用対象とした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	くらしアップデイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介			
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例					
	基との 計画 関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	施策小項目	(3)介護予防の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画			予 算 科 目	会計区分	一般会計			
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上で要介護認定が非該当となった者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	款	項	民生費	社会福祉費	
	的	意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	対象年齢	65	99		65歳以上	目	細目	高齢者福祉費	高齢者在宅福祉推進事業
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	要介護認定で非該当となった方がデイサービスを受けることにより身体的な不安を取り除くことができる。				執行方法	一部委託 市内デイサービス実施事業者へ委託			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401109 くらしアップデイサービス事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	0	0	107	0	0	106	106	
	② 人件費	正職員投入人員	0.01人				0		
		正職員人件費	77				0		
		会計年度任用職員人件費					0		
		③ 間接経費(加算)					0		
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	77	0	107	0	0	106	106		
資 源	⑥ 国庫支出金	国補助率				0			
		⑦ 県支出金				0			
	⑧ 市債					0			
	⑨ その他					0			
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)			11	0	0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)			10.28%					
C	吉川市年間負担経費(A-B)	77	0	96	0	0	106	106	
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	65歳以上で介護認定が非該当となった者		人	15	15	15	7	10
		毎年4月1日現在の65歳以上で介護認定が非該当となった者			4	9	5		
活 動 指 標	①	サービス利用申請者数		人	3	3	3	3	3
		毎年度末のサービス利用申請者数			0	0	0		
		②							
成 果 指 標	①	サービス延べ利用日数		日	48	48	48	48	48
		毎年度末のサービス延べ利用日数			0	0	0		
		②							

評価年度 の 主な 取組	1 サービスの概要 要介護認定で非該当となったが、身体的に何らかの不安がある高齢者に対し、介護保険の通所介護と同等のサービスを提供する。
	2 令和3年度実績 (1)利用者数 ・0名 (2)延べ利用日数 ・0日

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	身体的に不安がある者は、介護保険制度で要介護、要支援の認定がなされる。また、平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、介護認定と比較して簡便なチェックリストにより、該当した高齢者は本事業と同等のサービスを受けることが可能となったため、手段の検討余地はある。				
	意図	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス利用申請者数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① サービス延べ利用日数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス利用者は、利用対象者が要介護認定の非該当であるため、利用対象者の急激な増加は見込めず成果向上の余地は低い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可	サービス利用申請者数 活動指標を単位として換算 単位：円/人	評価不可	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	サービス内容は、介護保険のデイサービスと同様に、利用者に1割負担を求めている。コスト改善の余地、受益者負担の適正化余地は無い。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	緊急時通報システム貸与事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	30歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業
	目的	対象(誰を、何を)	①65歳以上でひとり暮らしの者 ②65歳以上で日中ひとり暮らしの者			手段 (どのような事業を行うのか)	急病や事故などの緊急時に速やかに通報できる端末を貸し出しすることにより、緊急事態の迅速な対応を図るとともに、看護師等による相談業務や安否確認を行う。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	ひとり暮らしなどの高齢者の緊急事態などに対し、迅速な対応を図るとともに、日常生活上における不安を解消することで、在宅による生活の環境が向上する。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311401	緊急時通報システム貸与事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401110 緊急時通報システム貸与事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	6,671	7,155	7,428	7,428	272	8,865	8,865
	② 人件費	2,630	1,288	1,288	1,954	666	1,954	1,954
	正職員投入人員	0.34人	0.17人	0.17人	0.26人	0.09人	0.26人	0.26人
	正職員人件費	2,630	1,288	1,288	1,954	666	1,954	1,954
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	1,869	1,869	1,869	1,113	△ 756	1,113	1,113	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,170	10,312	10,585	10,494	183	11,932	11,932	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	26	28	30	31	3	31	31	
受益者負担率(⑩÷⑤)	0.23%	0.27%	0.28%	0.30%		0.26%	0.26%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	11,144	10,284	10,555	10,463	180	11,901	11,901
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 新規機器設置台数	台	70	70	70	70	70
	② 毎年度末の緊急時通報システムの新規設置数		52	57	65		
	③						
成 果 指 標	① 緊急時通報システムの稼働件数	件	450	460	460	460	460
	② 毎年度末の緊急時通報システムが稼働している件数		432	440	435		

評価年度の主な取組	概要	一人暮らしなどの高齢者や障害者に対し、緊急通報システムを設置することにより、日常生活上の緊急事態に対処する。
	1 対象者	(1)おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者 (2)おおむね65歳以上で日中一人暮らしとなる高齢者 (3)一人暮らしで障害の程度が1・2・3級の身体障害者手帳を取得している者
	2 内容	緊急通報装置の機器を利用者に貸与し、緊急時は消防署や民生委員などに電話回線により通報される。
	3 利用料	500円(端末設置費用の一部)
4 実績	(1)新規設置台数	・65台
	(2)稼働台数	・435台

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	ひとり暮らしや日中ひとり暮らしの高齢者など家族等の見守りの目が比較的届きにくい高齢者を対象にしており、対象・手段や意図は妥当である。 本事業と同様のサービスは民間事業者も提供しているが、比較的高価であり、対象となる高齢者の負担軽減を図るために、市が主体となって安価にサービスを提供することは妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	92.86% ★★★★ 概ね達成された	① 新規機器設置台数 (増加目標指標)	74.29% ★★★★ 達成度がやや低い	81.43% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	94.57% ★★★★ 概ね達成された	① 緊急時通報システムの稼働件数 (増加目標指標)	96.00% ★★★★ 概ね達成された	95.65% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	緊急時対応に欠かせないサービスであり、高齢者の日常生活支援として上位施策への貢献度はある。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		89.24% 減少している 161,448.77 円	新規機器設置台数 活動指標を単位として換算 単位: 円/台 ランニングコストの受益者負担のあり方について、検討の余地がある。	114.48% 増加している 214,806.65 円	84.22% 減少している 180,905.96 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	変動率				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="0"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 使用しているアナログ電話回線などのインフラが通信事業者により提供を打ち切られる恐れがある。</td> <td>本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 使用しているアナログ電話回線などのインフラが通信事業者により提供を打ち切られる恐れがある。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。 使用しているアナログ電話回線などのインフラが通信事業者により提供を打ち切られる恐れがある。	本事業のサービス提供を行うことで、対象者が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	外出支援サービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業		
		目的	対象(誰を、何を)	①要介護3以上の認定者で家族による移送が困難な者 ②日常生活自立度がBランク以上で、家族による移送が困難な者 対象年齢 65 99 65歳以上			手 段 (どのような事業を行うのか)	利用者にタクシー利用券(月16,000円を上限)を交付する。利用者は料金の1割を負担し、市は9割分を支払う。		
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	通院や行政手続き等にタクシーによる移送手段が確保でき、利用者の経済的負担が軽減される。								
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30211601 外出支援サービス事業				
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401111 外出支援サービス事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	622	584	652	542	△ 42	622	622
	② 人件費	696	379	379	301	△ 78	301	301
	正職員投入人員	0.09人	0.05人	0.05人	0.04人	△ 0.01人	0.04人	0.04人
	正職員人件費	696	379	379	301	△ 78	301	301
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,318	963	1,031	842	△ 120	923	923
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,318	963	1,031	842	△ 120	923	923
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 要介護3以上の者	人	703	752	756	838	870
	毎年4月1日現在の要介護3以上の者		749	722	807		
活 動 指 標	① サービス利用登録者数	人	23	24	25	20	20
	毎年度末のサービス利用登録者数		11	18	14		
	②						
成 果 指 標	① サービス延べ利用回数	回	270	280	300	237	250
	毎年度末のサービス延べ利用回数		290	225	195		
	②						

評価年度の主な取組	1 サービスの概要 自宅と規則で定める施設の間を移動する場合について、外出を支援するサービス。 (1)内容 ・市内の一般タクシー、介護タクシーを月16,000円分まで本人負担1割で利用できる券を支給する。 ・本人負担の1割分は翌月に市から請求する。 (2)対象 ・要介護3以上の方。
	2 令和3年度実績 (1)利用登録者数 ・14名 (2)延べ利用回数 ・195回 (3)助成額 ・512,210円

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	このサービスは、要介護度の高い高齢者に対して移動に係る負担軽減をすることにより、日常生活において利便性の向上を図るものであり、対象・手段・意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	56.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用登録者数 (増加目標指標)	47.83%, ★★ 達成度が低い	75.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	65.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	107.41%, ★★★★★ 達成された	80.36%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者を拡大しており、成果向上の余地はない。 高齢者福祉を推進するうえで、在宅者を支援するサービスとして貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		112.49% 増加している 60,176.43円	サービス利用登録者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 サービス提供は市内タクシー事業者と契約しており、コスト削減の余地はない。また、利用者は費用の1割を負担しており、受益者負担の適正化の余地はない。	143.57% 増加している 119,789.09円	44.66% 減少している 53,493.89円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	当初は、要介護度4、5の方を対象としたが、平成15年度から要介護者の利便性を考慮し、対象者を要介護3まで拡大した。また、平成18年度からは市県民税非課税世帯を対象要件に追加した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる要介護3以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービス提供を行うことで、対象者の行動範囲を広げることができ、生活の質の向上ができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	無料入浴券支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	30歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業	
	目的 対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	市内の公衆浴場「松の湯」で利用できる無料入浴券を月4枚 交付する。		
対象年齢	65	99	65歳以上					
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	無料入浴券を交付し、入浴機会が増え、高齢者が心身をリフ レッシュできる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311801	無料入浴券支給事業	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401112 無料入浴券支給事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	4,490	4,265	4,791	4,365	100	0	0
	② 人件費	696	530	530	301	△ 230		
	正職員投入人員	0.09人	0.07人	0.07人	0.04人	△ 0.03人		
	正職員人件費	696	530	530	301	△ 230		
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,187	4,796	5,321	4,666	△ 130	0	0	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	5,187	4,796	5,321	4,666	△ 130	0	0
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125		
	65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566	-	-
活 動 指 標	① 無料入浴券交付者数	人	600	600	600		
	毎年度末の無料入浴券の交付者数		585	519	451	-	-
	②						
成 果 指 標	① 無料入浴券利用枚数	枚	15,500	15,500	15,500		
	毎年度末の無料入浴券の延べ利用枚数		14,869	14,119	13,641	-	-
	②						

評価年度 の 主な 取組	1 サービスの概要 65歳以上の方に対して、市内の公衆浴場に無料で入浴できる券を支給し、高齢者の心身の健康の保持及び増進を図る。
	2 令和3年度実績 (1)利用券交付者数 ・451名 (2)延べ利用枚数 ・13,641枚

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業 性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の心身の健康の保持及び増進を目的としており、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業 評 性	目標 達成 度	種別	令和3年度	評価指標 (指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動 指標	75.17%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 無料入浴券交付者数 (増加目標指標)	97.50%, ★★★★ 概ね達成された	86.50%, ★★★★ 概ね達成された	
	成果 指標	88.01%, ★★★★ 概ね達成された	① 無料入浴券利用枚数 (増加目標指標)	95.93%, ★★★★ 概ね達成された	91.09%, ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の 余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	市民の浴室保有率は高くなっており、公衆衛生の見地からの成果向上の余地は少ない。				
	上位施策への 貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
業 価 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		111.96% 増加している 10,345.19 円	無料入浴券交付者数 活動指標 を単位として換算 単位：円/人 公衆浴場の利用料の一部を事業者も負担しておりコスト改善の余地は少ない。また、 公衆浴場の利用促進の観点から受益者負担は難しい。	87.78% 減少している 8,865.90 円	104.22% 若干増加している 9,240.04 円		
	コスト改善 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる公衆浴場が市内で一カ所のみであり、今後廃業などにより事業が継続できなくなる恐れがある。</td> <td>一般家庭にはない大きい浴場を備えた施設であり、老人福祉センターに浴場がないことを補い、高齢者が心身をリフレッシュする機会を与えている。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる公衆浴場が市内で一カ所のみであり、今後廃業などにより事業が継続できなくなる恐れがある。	一般家庭にはない大きい浴場を備えた施設であり、老人福祉センターに浴場がないことを補い、高齢者が心身をリフレッシュする機会を与えている。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる公衆浴場が市内で一カ所のみであり、今後廃業などにより事業が継続できなくなる恐れがある。	一般家庭にはない大きい浴場を備えた施設であり、老人福祉センターに浴場がないことを補い、高齢者が心身をリフレッシュする機会を与えている。					
行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	安定して事業を継続するために、対象事業者との情報交換や連携を密にする必要がある。					

事業 の 一 次 評 価 性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)	公衆浴場の廃業により、市内には一般公衆浴場が存在しなくなったため、当該事業を廃止した。				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二 次 評 価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 事 項	事務事業名	敬老祝品等贈呈事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成6年度 ~ 未設定	事業年齢	27歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		根拠法令等	敬老祝品等贈呈条例			
	基 本 の 計 画 関 係	まちづくり目標			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	施策小項目			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無		予 算 科 目	会計区分	一般会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画		目 細目	高齢者福祉費	高齢者日常生活支援事業		
	目 的	対 象 (誰を、何を)	満88歳、満99歳に達する者			手 段 (どのような 事業を行うのか)	対象者に祝品10,000円相当または祝金10,000円を贈呈する。		
	対 象 年 齢	88	99	満88歳、満99歳					
意 図 (対象にどのような状態に なってほしいのか)	祝品等を贈呈することにより長寿を祝福する。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30311901	敬老祝品等贈呈事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401113 敬老祝品等贈呈事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	1,930	2,396	2,710	2,678	282	2,825	2,825
	② 人件費	2,553	2,196	2,196	1,277	△ 919	1,277	1,277
	正職員投入人員	0.33人	0.29人	0.29人	0.17人	△ 0.12人	0.17人	0.17人
	正職員人件費	2,553	2,196	2,196	1,277	△ 919	1,277	1,277
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,482	4,593	4,906	3,956	△ 637	4,102	4,102	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,482	4,593	4,906	3,956	△ 637	4,102	4,102
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	①	満88歳、満99歳に達する者		人	229	266	258	266	280
		毎年4月1日現在の敬老祝品等贈呈対象者			229	231	255		
活 動 指 標	①	敬老祝品等贈呈人数		人	229	266	258	266	280
		毎年度末の敬老祝品等を贈呈した者数			185	230	248		
成 果 指 標	①	敬老祝品等贈呈額		円	2,290,000	2,660,000	2,580,000	2,660,000	2,800,000
		毎年度末の敬老祝品等の贈呈金額			1,848,000	2,297,000	2,480,000		

評価年度の主な取組	1 事業の概要 本市居住の高齢者に対し、敬老祝品又は敬老祝金を贈呈することにより、敬老の意を表し長寿を祝福するものである。
	2 対象者 4月1日現在において、市内に1年以上在住する米寿(88歳)、白寿(99歳)を迎える方。
	3 内容 (1)敬老祝品 ・対象者に、カタログ掲載品の中から10,000円相当の商品を贈呈する。(3,000円、5,000円、7,000円、10,000円)※組合せ自由 (2)敬老祝金 ・対象者から、申請書が提出された後、10,000円を贈呈する。
	4 令和3年度実績 (1)敬老祝品 ・70人 (2)敬老祝金 ・178人

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は特定の年齢に達した長寿高齢者に対し敬老の意を表し祝福するものであるため、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	96.12% ★★★★ 概ね達成された	① 敬老祝品等贈呈人数 (増加目標指標)	80.79% ★★★★ 概ね達成された	86.47% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	96.12% ★★★★ 概ね達成された	① 敬老祝品等贈呈額 (増加目標指標)	80.70% ★★★★ 概ね達成された	86.35% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者に祝品等を贈呈する事業であるため、成果向上は難しい。また、本事業は施策と関連がないため、上位施策への貢献はない。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		79.88% 減少している 15,950.60円	敬老祝品等贈呈人数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 祝品等の支給に係る事業であるため、コスト改善や受益者負担の適正化は難しい。	103.94% 若干増加している 24,229.61円	82.41% 減少している 19,968.25円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	祝品協力事業者に友好提携市を追加することで、敬老祝品の数を増やすとともに内容を改善した。敬老祝品カタログのサイズやレイアウトを変更し、見やすいものへと改善した。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>本事業の性格上マイナス要素はない。</td> <td>長寿であることをお祝いする事業であり、対象者が感謝の気持ちを感じることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	本事業の性格上マイナス要素はない。	長寿であることをお祝いする事業であり、対象者が感謝の気持ちを感じることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
本事業の性格上マイナス要素はない。	長寿であることをお祝いする事業であり、対象者が感謝の気持ちを感じることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業の効果を高めるため、祝品を提供する事業者や品数を増やすために周知や連携を進める必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	在宅高齢者介護支援手当支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	昭和47年度 ~ 未設定	事業年齢	49歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市在宅高齢者介護支援手当支給条例		
	基との 計画 関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	予 算 科 目	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		会計区分	一般会計		
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者のうち常時寝たきり状態及び日常生活に著しく支障がある認知症の者で、その状態が6か月以上継続している所得税非課税世帯在宅者。		手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	申請後、課税状況や申請者の身体の状況を審査し、月額4,500円の手当を支給する。		
	的	意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	手当を支給することにより経済的負担が軽減される。					
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212001 在宅高齢者介護支援手当支給事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401114 在宅高齢者介護支援手当支給事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	410	450	540	401	△ 50	540	540
	② 人件費	155	76	76	225	150	225	225
	正職員投入人員	0.02人	0.01人	0.01人	0.03人	0.02人	0.03人	0.03人
	正職員人件費	155	76	76	225	150	225	225
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	564	526	616	626	100	765	765	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	564	526	616	626	100	765	765
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 指 標	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	障がい高齢者日常生活自立度B・Cの者の数		人	610	812	600	800	850
		毎年度末の障がい高齢者日常生活自立度B・Cの認定者数			796	545	756		
活 動 指 標	②	認知症高齢者日常生活自立支援度Ⅲ・Ⅳの者の数		人	420	600	500	668	697
		毎年度末の認知症高齢者日常生活自立支援度Ⅲ・Ⅳの認定者数			588	415	640		
成 果 指 標	①	手当支給者数		人	11	11	11	10	10
		毎年度末の手当支給者数			8	9	7		
成 果 指 標	①	手当支給総額		円	594,000	594,000	540,000	420,000	450,000
		毎年度末の手当支給総額			409,500	450,000	400,500		
成 果 指 標	②								

評価年度の主な取組	概要
	1 対象(以下のすべてを満たす者) (1)65歳以上の者 (2)所得税非課税世帯 (3)寝たきり又は著しい認知症の状態が6カ月以上続いている者 2 支給額 月4,500円(8月、12月、4月に支給)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	在宅で寝たきりなどの状態である低所得高齢者及びその家族の支援を目的として金銭給付を行うものであり、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	63.64%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 手当支給者数 (増加目標指標)	72.73%, ★★★★ 達成度がやや低い	81.82%, ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	74.17%, ★★★★ 達成度がやや低い	① 手当支給総額 (増加目標指標)	68.94%, ★★★★ 達成度がやや低い	75.76%, ★★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	対象者への手当の支給に係る事業であり、成果向上の余地はない。また、金銭給付を目的とする事業であり、上位施策への貢献度は低い。				
	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		153.07% 増加している 89,417.14 円	手当支給者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 金銭給付に係る事業であるため、コスト改善、受益者負担の適正化の余地はない。	106.44% 若干増加している 70,525.00 円	82.83% 減少している 58,415.56 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象者の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することで、対象者の経済的な負担が軽減され生活の質を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	対象者が適切に手続きができるよう、関係機関などと連携を進める必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成5年度 ~ 未設定	事業年齢	28歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市高齢者世帯賃貸住宅家賃助成要綱			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計			
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画				款 項	地域支援事業費 地域支援事業費			
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯 (2年以上居住している世帯、月額3万円以上の家賃を払う世帯、市民税非課税世帯)			手 段 (どの よう な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
		意 図 (対象に どの よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	対象年齢	65	99		65歳以上	4,500円を支給限度として年3回に分けて助成する。 令和2年度より予算区分を一般会計から介護保険特別会計に変更した。		
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30312301 高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401115 高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度	
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)	
投 入 コ ス ト	① 事業費	8,129	8,433	9,333	9,193	760	9,276	9,276	
	② 人件費	正職員投入人員	0.16人	0.18人	0.18人	0.28人	0.10人	0.28人	0.28人
		正職員人件費	1,238	1,363	1,363	2,104	741	2,104	2,104
		会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)	1,846	1,770	1,707	1,113	△ 657	1,113	1,113	
④ コスト対象外(除外)					0				
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,213	11,566	12,403	12,410	844	12,493	12,493		
資 源	⑥ 国庫支出金		3,247	3,257	3,539	292	3,571	3,571	
	国補助率		38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100	
	⑦ 県支出金		1,623	1,628	1,770	147	1,786	1,786	
	県補助率		19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100	
	⑧ 市債					0			
⑨ その他		1,939	1,945	2,114	175	2,133	2,133		
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0				
受益者負担率(⑩÷⑤)									
C 吉川市年間負担経費(A-B)		11,213	4,757	5,573	4,987	230	5,003	5,003	
D 補助・単独区分		<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 家賃助成金支給世帯数	世帯	210	216	175	193	208
	② 毎年度末の家賃助成金を支給した世帯数		154	166	179		
	③						
成 果 指 標	① 家賃助成金支給総額	円	9,074,000	8,400,000	8,400,000	10,164,000	10,857,000
	② 毎年度末の家賃助成金の支給総額		8,056,600	8,398,500	9,156,100		

評価年度の主な取組	概要
	1 対象 ・世帯全員が65歳以上であること。 ・市民税非課税世帯であること。 ・市内に2年以上住民票を置いていること。 ・生活保護を受けていない世帯であること。 ・月額30,000円以上の家賃を負担していること。 2 支給額 ・家賃30,000円を超えた分で4,500円を上限として支給。(年3回、4カ月分をまとめて支給)

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、低所得かつ賃貸住宅入居者の経済的負担を軽減することにより、高齢者の居住の安定を図ることを目的とした助成制度であるため、対象・手段、意図は妥当である。	民間賃貸住宅の家賃を一部助成する事業であるため、市が行うことは妥当である。		
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	102.29%, ★★★★★ 達成された	① 家賃助成金支給世帯数 (増加目標指標)	73.33%, ★★★★★ 達成度がやや低い	76.85%, ★★★★★ 達成度がやや低い	
		成果指標	109.00%, ★★★★★ 達成された	① 家賃助成金支給総額 (増加目標指標)	88.79%, ★★★★★ 概ね達成された	99.98%, ★★★★★ 概ね達成された	
評価性	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事業は高齢者の住宅の確保について支援する側面もあり、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		99.50% ほぼ変動していない 69,327.73円	家賃助成金支給世帯数 (増加目標指標)	124.35% 増加している 72,808.84円	95.70% 若干減少している 69,675.04円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事業は高齢者の住宅の確保について支援する側面もあり、上位施策への貢献度は高い。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる高齢者世帯の増加が見込まれる。 機会(プラス要素) 本事業を実施することで、対象者の経済的な負担が軽減され生活の質を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	高齢者生きがいづくり活動事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	民生費	社会福祉費
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	高齢者生きがいづくり事業	
		目的	対象(誰を、何を)	60歳以上の市民		手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	吉川市連合長寿会および老人クラブに対して、会員数や事業内容に応じて補助金を交付し、活動を支援する。		
		対象年齢	60	99	60歳以上				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	吉川市連合長寿会および老人クラブの活動を通じて、高齢者の健康の保持および増進や社会参加の拡大が図られ、高齢者の生きがいづくりにつながる。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212701 高齢者生きがいづくり活動事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401116 高齢者生きがいづくり活動事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	2,198	1,105	1,490	1,249	144	1,380	1,380
	② 人件費	2,243	76	76	150	75	150	150
	正職員投入人員	0.29人	0.01人	0.01人	0.02人	0.01人	0.02人	0.02人
	正職員人件費	2,243	76	76	150	75	150	150
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,441	1,181	1,566	1,399	218	1,530	1,530
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金		455	496	455	0	455	455
	県補助率		41.1/100	31.6/100	36.4/100		32.9/100	32.9/100
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,441	726	1,070	944	218	1,075	1,075
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 毎65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① スポーツ大会開催回数	回	1	1	1	1	1
	② 毎年度末のスポーツ大会開催数		1	0	0		
	② ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数	回	2	2	2	2	2
	③ 毎年度末のゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数		2	2	3		
成 果 指 標	③ 演芸大会開催回数	回	2	2	2	2	2
	④ 毎年度末の演芸大会開催数		2	0	0		
	① スポーツ大会延べ参加者数	人	900	900	900	900	900
	② 毎年度末のスポーツ大会延べ参加者数		634	0	0		
② 演芸大会延べ参加者数	人	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	
③ 毎年度末の演芸大会延べ参加者数		1,217	0	0			

評価年度 の 主な 取組	令和2年度及び3年度については、新型コロナウイルスの影響で例年開催されているスポーツ大会1回、演芸大会2回の開催が中止となった。		
-----------------------	--	--	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	高齢者の生きがいづくりを目的として本事業を実施しており、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	150.00%, ★★★★★ 達成された	② ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会開催数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① スポーツ大会延べ参加者数 (増加目標指標)	70.44%, ★★★ 達成度がやや低い	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	老人クラブの会員数は減少傾向にあり、成果向上の余地は少ない。ただし、本事業は高齢者の生きがいづくりに資する事業であるため、上位施策への貢献をしている。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可	スポーツ大会延べ参加者数 成果指標を単位として換算 単位：円/人 本事業は受益者負担を求める性質の事業ではない。	177.44% 増加している 7,004.86 円	評価不可		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 参加者の多数を占める老人クラブ加入者の数が減少している。	機会(プラス要素) 本事業を実施することで、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	より事業の効果を高めるため、対象となる高齢者への周知を進める必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化	
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	シルバー人材センター支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成4年度 ~ 未設定	事業年齢	29歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市シルバー人材センター補助金交付要綱		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計 画 の 位 置 付 け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	一般会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』				款 項	民生費	社会福祉費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	高齢者福祉費	シルバー人材センター支援事業	
		目 的	対象 (誰を、何を)	公益社団法人吉川市シルバー人材センター			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	シルバー人材センターに補助金を交付する(交付申請、補助金支出、実績報告)	
意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢		60	99	60歳以上				
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212501 シルバー人材センター支援事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401117 シルバー人材センター支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	11,354	11,355	11,355	11,355	0	11,356	11,356
	② 人件費	77	1	1	75	74	75	75
	正職員投入人員	0.01人	0.00人	0.00人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
	正職員人件費	77	1	1	75	74	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,432	11,356	11,356	11,430	74	11,431	11,431	
資 源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	11,432	11,356	11,356	11,430	74	11,431	11,431
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① シルバー人材センター会員数	人	556	569	570	536	563
	② シルバー人材センター会員数		462	476	510		
活 動 指 標	① シルバー人材センター補助額	円	11,339,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000	11,339,000
	② シルバー人材センターに対して市が補助した額		11,339,000	11,339,000	11,339,000		
成 果 指 標	① 就業実績契約金額	円	-	-	223,200,000	223,200,000	223,200,000
	② 就業実績契約金額		-	206,355,000	206,047,347		



評価年度の主な取組	令和3年度の主な活動実績
	1 就業機会の開拓 (1)企業訪問 (2)ポスティング 2 就業説明会及び面接会 (1)開催回数 4回 (2)参加人数 延べ30名 (3)就業人数 24名 3 未就業相談会 (1)開催回数 12回 (2)参加人数 5名 (3)就業人数 4名

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	シルバー人材センターが実施している高齢者の就業機会の拡大や、社会参加の促進は市が主体的に取り組むことが求められており、対象・手段、意図は妥当である。			
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業はシルバー人材センターへの補助を行う事業であることから、市が行うことは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	▲活動 ●成果
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① シルバー人材センター補助額 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
		成果指標	92.32%, ★★★★ 概ね達成された	① 就業実績契約金額 (増加目標指標)	評価不可	評価不可	H31 R2 R3
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	高齢化が進むことにより高齢者の生きがいづくりや社会参加に対するニーズは益々高まることが予想され、成果向上の余地がある。また、シルバー人材センターについては、高齢者の生きがいづくりや社会参加促進に大きな効果があり上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
業効性	単当たりコスト変動率	令和3年度	令和1年度	令和2年度	変動率		
		93.94% 若干減少している 22,411.82 円	106.76% 若干増加している 24,743.76 円	96.41% 若干減少している 23,856.38 円		150% 125% 100% 75% 50%	
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事業はシルバー人材センターへの補助金交付に係るものであり、受益者負担を求めものではない。				
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 定年の延長や再雇用制度の拡充により、会員数の増加や就労先の確保が難しくなっている。 機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、シルバー人材センター会員の技能や経験に合った仕事を斡旋することができ、対象者の生きがいや意欲を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、高齢者や企業などにシルバー人材センターのことを良く知ってもらう必要があるため、活動の周知をより進める必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	高齢者配食サービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成7年度 ~ 未設定	事業年齢	26歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画			予算科目	会計区分	介護保険特別会計		
	目的	対象(誰を、何を)	①65歳以上のひとり暮らしの者又はこれに準じる者 ②65歳以上の者のみで構成される世帯に属する者			手段(どのような事業を行うのか)	款	地域支援事業費		地域支援事業費
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	65	99	65歳以上		目	介護予防・生活支援サービス事業費		
	類 似 事 業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	配食サービス(民間)				目 細目	介護予防・生活支援サービス事業		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401118 高齢者配食サービス事業			執行方法	一部委託 民間事業者へ委託				
					主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30312601	高齢者配食サービス事業		
					CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	17,542	19,081	23,278	18,649	△ 432	10,164	10,164
	② 人件費	1,392	1,060	1,060	1,578	518	1,578	1,578
	正職員投入人員	0.18人	0.14人	0.14人	0.21人	0.07人	0.21人	0.21人
	正職員人件費	1,392	1,060	1,060	1,578	518	1,578	1,578
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)	3,717	1,769	1,706	1,113	△ 656	1,113	1,113	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	22,651	21,910	26,044	21,340	△ 570	12,855	12,855	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		1,774	2,311	1,462	△ 312	2,033	2,033
	国補助率		9.3/100	9.9/100	7.8/100		1/5	1/5
	⑦ 県支出金		1,106	1,444	914	△ 192	1,271	1,271
	県補助率		5.8/100	6.2/100	4.9/100		12.5/100	12.5/100
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他		4,770	6,355	4,932	162	6,860	6,860	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	9,641	10,808	11,724	11,341	533	0	0	
受益者負担率(⑩÷⑤)	42.56%	49.33%	45.02%	53.14%				
C	吉川市年間負担経費(A-B)	13,010	3,452	4,210	2,691	△ 761	2,691	2,691
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 配食実績日数		247	247	247	247	247
	② 毎年度末の配食サービス実施日総数		241	243	242		
	③ 配食サービス延べ利用者数		1,200	1,590	1,782	1,931	2,074
	④ 毎年度末の配食サービスを受けた者の延べ総数		1,559	1,674	1,798		
成 果 指 標	① 配食サービス延べ実数		20,500	21,360	27,960	29,140	30,604
	② 毎年度末の配食延べ配食数		24,102	26,418	27,746		

評価年度 の 主な 取組	1 サービスの概要 ひとり暮らしの高齢者等に対して、栄養バランスに配慮した食事を提供するとともに、本人の安否確認を行う。 (1)配達時間 ・平日、午前10時から正午、もしくは午後4時から6時の間に各戸に配達する。 (2)内容 ・配達したお弁当は原則として手渡し。事前に連絡があった場合は玄関先に配達。 ・配達時不在の場合で、連絡不通の場合は事前登録の緊急連絡先に通報する。
-----------------------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	このサービスは、ひとり暮らし等で食事を作ることが困難な高齢者に対し配食することで高齢者の栄養の向上と安否確認を実施するもので、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の安否確認を目的とした事業であるため、市が行うことは妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.90%, ★★★★★ 達成された	② 配食サービス延べ利用者数 (増加目標指標)	129.92%, ★★★★★ 達成された	105.28%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	99.23%, ★★★★★ 概ね達成された	① 配食サービス延べ実数 (増加目標指標)	117.57%, ★★★★★ 達成された	123.68%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	高齢者の見守りとして有効性は高く、上位施策への貢献度はある。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		90.68% 若干減少している 11,868.65 円	配食サービス延べ利用者数 活動指標を単位として換算 単位：円/0 利用者の増加や委託方法の見直しなどによりコスト改善の余地はある。受益者負担については、弁当実費(原材料費)の負担を求めている。	91.16% 若干減少している 14,529.25 円	90.08% 若干減少している 13,088.55 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>本事業を実施することにより、対象者の栄養状況の向上と安否確認による安全性を向上させることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業を実施することにより、対象者の栄養状況の向上と安否確認による安全性を向上させることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業を実施することにより、対象者の栄養状況の向上と安否確認による安全性を向上させることができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	老人福祉センター管理運営業務			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	昭和54年度 ~ 未設定	事業年齢	42歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介			
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市老人福祉センター条例				
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			予 算 科 目	会計区分	一般会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画				款 項	民生費		社会福祉費		
	事 目 的 的	対象(誰を、何を)	60歳以上の市民			手 段 (どのような 事業を行うのか)	目 細目	老人福祉センター費			老人福祉センター運営事業
		対象年齢	60	99	60歳以上			・老人福祉センター管理運営業務 ・趣味の教室や講演会を開催			
意図(対象にどのような状態になってほしいのか)		高齢者の教養向上、健康の保持推進、社会参加の拡大が図られ、高齢者の生きがいが高まる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212701 高齢者生きがいづくり活動事業						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401119 老人福祉センター管理運営業務			CP戦略プランとの関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 戦略1「住みよさ」推し						

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	29,827	35,493	33,626	33,604	△ 1,889	36,473	36,181
	② 人件費	1,702	454	454	376	△ 79	376	376
	正職員投入人員	0.22人	0.06人	0.06人	0.05人	△ 0.01人	0.05人	0.05人
	正職員人件費	1,702	454	454	376	△ 79	376	376
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	31,528	35,947	34,080	33,980	△ 1,967	36,849	36,557	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		616	136	123	△ 493		
	国補助率		1	1	1			
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	31,528	35,331	33,944	33,857	△ 1,474	36,849	36,557
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 60歳以上の高齢者数	人	20,522	21,022	21,563	21,064	21,143
	② 毎年4月1日現在の60歳以上の高齢者数		20,711	20,906	20,985		
活 動 指 標	① 開館日数	日	359	359	359	359	359
	② センターの年間開館日数		321	263	357		
	③						
成 果 指 標	① 老人福祉センター利用者数	人	40,000	40,000	35,000	20,593	30,000
	② 毎年度末の老人福祉センター利用者数		32,544	9,888	14,270		

評価年度の主な取組	1 令和3年度の概要 新型コロナウイルスの影響で利用者が大幅に減少しているが、指定管理者による自主事業等により、新規利用者の割合が増えている。
	2 令和3年度の利用実績 内訳 ・個人 1,152名 ・団体 11,756名 ・その他(市関係者) 1,362名

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	老人福祉センターは高齢者の教養の向上、健康の保持増進、社会参加の拡大、高齢者の生きがいづくりなどを目的に設置された施設となる。平成18年度から指定管理者制度に移行、令和2年度からNPO法人が指定管理者となった。当該団体は自身のネットワークを生かしながら、公の施設として公平、公正な利用運営を行っており手段、意図は妥当である。対象については、固定の利用者だけでなく、自主事業やサークル活動の場を提供することで新規利用者が増加している。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	99.44% ★★★★ 概ね達成された	① 開館日数 (増加目標指標)	89.42% ★★★★ 概ね達成された	73.26% ★★★	
	成果指標	40.77% ★★ 達成度が低い	① 老人福祉センター利用者数 (増加目標指標)	81.36% ★★★★ 概ね達成された	24.72% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	老人福祉センターについては、介護予防の拠点として積極的に活用するため、平成30年度より市職員による健康ミニ講座(認知症予防)、看護師による健康相談を行っているが、今後講座内容の見直し等により成果向上の余地はある。また、高齢者がいきいきと暮らせる環境をつくるためにも、老人福祉センターは重要であり、上位施策へ貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		65.50% 減少している 2,381.23 円	老人福祉センター利用者数 成果指標を単位として換算 単位：円/人	114.98% 増加している 968.79 円	375.26% 増加している 3,635.47 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	施設については築後数十年経過しており、今後も修繕が必要となるが、時代の変化によるニーズを活かすことができれば新たな展開が期待できる。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	指定管理者を公募し、書類審査やプロポーザル等の結果、令和2年度より特定非営利活動法人たすけあい・よしかわが新たな指定管理者となった。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>施設が老朽が進み毎年修繕を要している。利用者増加およびニーズの多様化に伴い、現状の施設規模では対応しきれないことも生じている。</td> <td>利用者目線の事業展開をすることで、高齢者の生きがいや意欲の向上を推進することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	施設が老朽が進み毎年修繕を要している。利用者増加およびニーズの多様化に伴い、現状の施設規模では対応しきれないことも生じている。	利用者目線の事業展開をすることで、高齢者の生きがいや意欲の向上を推進することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
施設が老朽が進み毎年修繕を要している。利用者増加およびニーズの多様化に伴い、現状の施設規模では対応しきれないことも生じている。	利用者目線の事業展開をすることで、高齢者の生きがいや意欲の向上を推進することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、引き続き新規利用者の獲得が重要である。そのためには、自主事業の拡充やイベントを催すなど、指定管理者や市、関係機関との連携が必要である。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	介護予防・日常生活支援総合事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成28年度 ~ 未設定	事業年齢	5歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護保険法施行規則		
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	地域福祉計画		予算科目	会計区分	介護保険特別会計	
	目的	対象(誰を、何を)	65歳以上の市民(第1号被保険者) 40歳以上の市民(第2号被保険者)		手段 (どのような事業を行うのか)	款	地域支援事業費	
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	40	99		目	地域支援事業費	
			40歳以上 65歳以上			目細目	介護予防・生活支援サービス事業費 介護予防・生活支援サービス事業	
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法	一部委託 介護サービス提供事業者			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401120 介護予防・日常生活支援総合事業		主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
				CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	117,544	106,752	137,995	105,523	△ 1,230	138,695	138,695
	② 人件費	774	1,060	1,060	1,578	518	1,578	1,578
	正職員投入人員	0.10人	0.14人	0.14人	0.21人	0.07人	0.21人	0.21人
	正職員人件費	774	1,060	1,060	1,578	518	1,578	1,578
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)						0		
④ コスト対象外(除外)						0		
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)		118,317	107,813	139,055	107,101	△ 712	140,273	140,273
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	23,508	21,350	27,570	21,105	△ 245	27,739	27,739
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	14,693	13,344	17,231	13,190	△ 154	17,337	17,337
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	64,650	58,713	75,819	58,560	△ 153	76,473	76,473	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)			144	0	0	0	0	
受益者負担率(⑩÷⑤)			0.10%					
C	吉川市年間負担経費(A-B)	15,466	14,406	18,291	14,246	△ 160	18,724	18,724
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	17,090	17,159	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 新しい総合事業検討会議の開催回数	回	6	6	3	3	3
	② 毎年度末の新しい総合事業検討会議の開催回数		0	0	0		
	③						
成 果 指 標	① 新しい総合事業検討会議の開催回数	回	6	6	3	3	3
	② 毎年度末の新しい総合事業検討会議の開催回数		0	0	0		
③							

評価年度 の 主な 取組	介護予防・日常生活支援総合事業の概要 介護保険制度の事業であり、被保険者が要支援や要介護になることを防止する目的で実施している。	
	<ul style="list-style-type: none"> 訪問型サービス 訪問型短期集中サービス 通所型サービス 通所型短期集中サービス 介護予防ケアマネジメント 	

事業 性	区分		評価結果		判断理由(特記事項)		
	当 性	対象・手段		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法、介護福祉総合条例等において市が実施主体となっており、対象・手段、意図は妥当である。	
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討			
役割分担 (行政関与)			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	<input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法、介護福祉総合条例等において市が実施主体となっており、役割分担は妥当である。		
業 評 性	有効 性	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		目標達成度	令和3年度	0% ★ 達成度がかなり低い	① 新しい総合事業検討会議の開催回数 (増加目標指標)	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果向上の 余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし	総合事業の多様な主体(自治会など)によるサービスを増やしていくことで、多様なサービス導入につながり、成果向上の余地はある。また、多様なサービスを充実させることで、上位施策への貢献度は高い。		
	上位施策への 貢献度		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			
	価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和3年度	98.58% 若干減少している 6,097.04 円	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	
コスト改善 の余地			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし	65歳以上の高齢者 対象指標を単位として換算 単位：円/人 法令等に基づき、受益者は既に負担をしており、コスト改善の余地・受益者負担の適正化は図られている。	107.66% 若干増加している 6,889.73 円	89.77% 減少している 6,184.75 円
受益者負担 適正化 の余地			<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし			

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>団塊の世代が後期高齢者となる2025年には2020年と比較して1.7倍程度の介護需要が見込まれているため、需要に応じたサービス提供体制を整える必要がある。</td> <td>介護予防に加え、住民やNPO、自治会などの住民主体のサービスへ支援を行うことにより、地域で高齢者を支えることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	団塊の世代が後期高齢者となる2025年には2020年と比較して1.7倍程度の介護需要が見込まれているため、需要に応じたサービス提供体制を整える必要がある。	介護予防に加え、住民やNPO、自治会などの住民主体のサービスへ支援を行うことにより、地域で高齢者を支えることができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
団塊の世代が後期高齢者となる2025年には2020年と比較して1.7倍程度の介護需要が見込まれているため、需要に応じたサービス提供体制を整える必要がある。	介護予防に加え、住民やNPO、自治会などの住民主体のサービスへ支援を行うことにより、地域で高齢者を支えることができる。					
行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、介護事業者や市、住民の連携をより進める必要がある。					

事 業 一 次 評 価 性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二 次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	いきいき運動教室等介護予防事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成23年度 ~ 未設定	事業年齢	10歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(3)介護予防の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目 細目	一般介護予防事業費		一般介護予防事業	
	目的 対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	・「いきいき運動教室」の実施(中央公民館・おあしず・総合体育館・東部地区公民館・美南地区公民館) ・運動、口腔、認知症予防を複合的に取り入れた「はつらつ運動教室」の実施(平沼地区高齢者ふれあい広場・美南地区高齢者ふれあい広場)			
対象年齢	65	99	65歳以上						
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	運動教室に参加することで、心身の虚弱、社会的な虚弱により要支援・要介護状態となることを予防し、自身の健康の維持を図ることができる。								
類似事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 地域型スポーツクラブ			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30311701 いきいき運動教室				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401121 いきいき運動教室等介護予防事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	10,226	12,400	11,632	11,197	△ 1,203	15,568	15,568
	② 人件費	1,392	1,969	1,969	1,277	△ 692	1,277	1,277
	正職員投入人員	0.18人	0.26人	0.26人	0.17人	△ 0.09人	0.17人	0.17人
	正職員人件費	1,392	1,969	1,969	1,277	△ 692	1,277	1,277
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,619	14,369	13,601	12,475	△ 1,895	16,845	16,845	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	2,045	2,480	2,326	2,239	△ 241	3,114	3,114
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	1,278	1,550	1,454	1,400	△ 150	1,946	1,946
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	5,624	6,820	6,398	6,158	△ 662	8,562	8,562	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,672	3,519	3,423	2,678	△ 842	3,223	3,223
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 高齢者の人数	人	17,090	17,508	18,125	17,701	17,837
	65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 介護予防教室参加者数	人	920	940	940	940	940
	毎年度末の介護予防教室の参加者数		881	876	788		
	②						
成 果 指 標	① 介護予防教室参加者率	%	98.00	98.00	98.00	98.00	98.00
	介護予防教室参加者数÷介護予防教室定員数		95.76	93.00	93.00		
	② 運動習慣定着率	%	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
	市民意識調査における60歳以上の回答者数÷週1回以上運動している人の数		51.10	48.00	62.00		

評価年度の主な取組	<p>運動教室の概要</p> <p>(1)場所 ・おあしす、中央公民館、美南地区公民館、総合体育館、東部地区公民館</p> <p>(2)コース数 ・おあしす2コース、中央公民館3コース、美南地区公民館2コース、総合体育館1コース、東部地区公民館1コース</p> <p>(3)定員 ・前期:おあしす55名、中央公民館55名、美南地区公民館55名、総合体育館40名、東部地区公民館35名 ・後期:おあしす60名、中央公民館60名、美南地区公民館54名、総合体育館42名、東部地区公民館30名 ※新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、定員を半数に分けて隔週全7回の実施。</p> <p>(4)内容 ・運動機能指導、口腔指導、栄養指導</p>
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、対象・手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	83.83% ★★★★ 概ね達成された	① 介護予防教室参加者数 (増加目標指標)	95.76% ★★★★ 概ね達成された	93.19% ★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	94.90% ★★★★ 概ね達成された	① 介護予防教室参加者率 (増加目標指標)	97.71% ★★★★ 概ね達成された	94.90% ★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護予防により高齢者の自立した生活につながることから上位施策への貢献度は高い				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		96.51% 若干減少している 15,830.93 円	介護予防教室参加者数 活動指標を単位として換算 単位:円/人 介護予防の啓発を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない	69.10% 減少している 13,188.19 円	124.38% 増加している 16,403.35 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成23年度においては3会場340人の定員であったものを、平成29年度からは5会場920人の定員に拡大した。また、令和元年度より実施内容に歯科衛生士による口腔指導、芸術を取り入れた教室を組み込んだ。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 会場に入れる人数の上限により参加できる人数が制限される。会場から離れた地域の住民は事業に参加しにくい。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、参加者の健康増進と要介護予防を図ることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	居住地域による参加者数の濃淡をなくすため、実施会場の分散化などを検討していく必要がある。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 的 事 業 項	事務事業名	アクティブシニア社会参加支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	4歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施計画の位置付け	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	目 的	対 象 (誰を、何を)	概ね60歳以上の高齢者			手 段 (どのような事業を行うのか)	款	地域支援事業費	
		対象年齢	60	99	概ね60歳以上		目	地域支援事業費	
	意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	地域社会と関わる機会が少なく地域デビューに結びついていない男性シニアや、これから退職時期を迎え地域デビューを希望する男性シニアなどに向けた講座の開催や地域活動等への参加支援を実施することで、地域デビューへの不安を取り除くとともに地域活動等への参加促進が図られる。					目 細目	一般介護予防事業費	
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				執行方法	一部委託 NPO法人たすけあいよしかわに委託			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401122 アクティブシニア社会参加支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	2,964	1,128	982	982	△ 146	982	982
	② 人件費	77	227	227	225	△ 2	225	225
	正職員投入人員	0.01人	0.03人	0.03人	0.03人	0	0.03人	0.03人
	正職員人件費	77	227	227	225	△ 2	225	225
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コスト対象外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,041	1,355	1,209	1,207	△ 148	1,207	1,207	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金		225	196	196	△ 29	196	196
	国補助率		1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	2,964	141	123	123	△ 18	123	123
	県補助率	1	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他		620	540	540	△ 80	540	540	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	77	369	350	348	△ 21	348	348
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値	目標(見込)値	目標(見込)値		
対 象 指 標	①	60歳以上の高齢者数		人	20,522	21,022	21,563	21,064	21,143
		60歳以上の高齢者(各年度末)			20,710	20,906	20,985		
活 動 指 標	①	シニア元気塾開催回数		回	15	15	15	110	110
		毎年度末のシニア元気塾開催回数			25	39	103		
	②	シニア元気塾たまり場開催回数		回	48	48	48	10	15
		毎年度末のシニア元気塾たまり場の開催回数			43	16	6		
成 果 指 標	①	シニア元気塾参加者数		人	400	400	400	600	600
		毎年度末の参加者数			211	317	569		
	②	シニア元気塾たまり場利用者数		人	240	240	240	100	150
		毎年度末の利用者数			481	156	80		

評価年度の主な取組	1 シニア元気塾の主な活動 (1)野菜作り ・市民農園や協力農家所有の農地を借り受け「趣味の野菜作りで地域貢献」を目標に活動。 (2)高齢者福祉の増進 ・高齢者の足となる移動支援活動で年間1,089件の利用があり、7,215キロの運送を行った。 (3)スポーツ交流 ・タグラグビーを定期的開催することで、子どもから高齢者までの交流が図られた。 (4)歴史探訪・ウォーキング ・新春ウォーキングとして、吉川駅南地区の伝統行事見学を実施。 ※R3年度のグループ年間活動実績(実活動およびメンバー間の打合せなどを含む) ・野菜作り 82回 ・スポーツ交流 18回 ・歴史探訪・ウォーキング 2回 ・活動報告会 1回
	2 シニア元気塾たまり場の主な活動 (1)参加者の自主的活動の支援や情報交換を行うため、コーディネーターを配置。 (2)笑いヨガ、歌声喫茶を行い、自らの得意分野を活かせる活動としている。

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、対象、手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	686.67% ★★★★★ 達成された	① シニア元気塾開催回数 (増加目標指標)	166.67% ★★★★★ 達成された	260.00% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	142.25% ★★★★★ 達成された	① シニア元気塾参加者数 (増加目標指標)	52.75% ★★★ 達成度がやや低い	79.25% ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業の実施により高齢者の社会参加や地域貢献への参加促進を図れることから、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		33.73% 減少している 11,722.52 円	シニア元気塾開催回数 活動指標を単位として換算 単位：円/回 社会参加や地域貢献への参加促進を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない。	43.48% 減少している 121,654.00 円	28.56% 減少している 34,749.23 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	シニア世代同士のつながりだけでなく、多世代ともつながりあえる場を創出し持続性のある事業を展開した。野菜作りのチームは、子育て世代に畑の一画を任せ、お子さんとその親後さんが共に、野菜を収穫について学べる場を提供した。収穫した野菜の写真や活動の様子をラインで情報交換する楽しみも生まれた。スポーツ交流(タグラグビー)チームは、児童館事業でタグラグビーの講師を務めた。スポーツの楽しさを子供たち伝えられたほか、参加者の活動の場を広げることができた。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 多様なニーズに対応した活動機会の創出や支援が求められている。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、参加者の生きがいや意欲を向上させることができ、活動を通じて多世代間交流を行うことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、新規参加者を受け入れられる機会の創出が重要であり、委託事業者や市、関係機関との連携がより必要となる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	地域型介護予防事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成23年度 ~ 未設定	事業年齢	10歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(3)介護予防の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	一般介護予防事業費		一般介護予防事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	・健康づくり・介護予防リーダー育成講習会の実施 ・地域包括支援センターによる介護予防教室の委託 ・フレイルチェックを行うための予防サポーターの養成、 マニュアルの作成、チェックの実施		
	対象年齢	65	99	65歳以上					
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	住民が主体的に介護予防に取組み、要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域で健康な暮らしを継続していくことができる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401123 地域型介護予防事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	3,266	3,579	5,068	3,226	△ 353	5,285	5,285
	② 人件費	619	5,605	5,605	4,433	△ 1,172	4,433	4,433
	正職員投入人員	0.08人	0.74人	0.74人	0.59人	△ 0.15人	0.59人	0.59人
	正職員人件費	619	5,605	5,605	4,433	△ 1,172	4,433	4,433
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,885	9,183	10,673	7,659	△ 1,524	9,718	9,718	
資 源	⑥ 国庫支出金	653	715	1,014	645	△ 70	1,057	1,057
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	408	447	634	403	△ 44	661	661
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	1,796	1,968	2,786	1,774	△ 194	2,907	2,907	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,028	6,053	6,239	4,837	△ 1,216	5,093	5,093
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 健康づくり・介護予防リーダー育成講習会実施回数	回	2	2	2	2	2
	リーダー育成講習会実施回数(3月31日現在)		2	1	1		
	② 地域包括支援センターによる介護予防教室開催回数	回	38	38	38	15	20
	地域包括支援センターが実施した介護予防教室の開催回数(3月31日現在)		32	13	19		
成 果 指 標	① 地域型介護予防事業実施自治会数	団体	40	40	45	49	52
	地域型介護予防教室を実施している自治会の数(3月31日現在)		43	43	46		
	② 地域包括支援センターによる介護予防教室参加者数	人	750	750	750	260	276
	介護予防教室の参加者数(3月31日現在)		635	150	244		

評価年度の主な取組	1 健康づくり・介護予防リーダー養成講習会実績 (1)講習会開催回数 ・1回 (2)参加自治会数 ・8自治会 (3)修了者数 ・11人
	2 フレイルチェック実施実績 (1)チェック回数 ・5回 (2)参加者数 ・62人

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、対象、手段、意図とも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は、国の地域支援事業の実施要綱に基づき実施されるため、役割分担は妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	① 健康づくり・介護予防リーダー育成講習会実施回数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	50.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	102.22%, ★★★★★ 達成された	① 地域型介護予防事業実施自治会数 (増加目標指標)	107.50%, ★★★★★ 達成された	107.50%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護予防により高齢者の自立した生活につながることから上位施策への貢献度は高い。				
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	令和1年度	令和2年度			
		77.97% 減少している 166,509.02 円	地域型介護予防事業実施自治会数 成果指標を単位として換算 単位：円/団体 90,354.21 円	236.37% 増加している 213,567.79 円			
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	介護予防の啓発を図ることが目的であり、受益者負担の適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	令和2年度より、フレイル予防のきっかけづくりのため、フレイルチェックを開始した。		
事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素)	地域における介護予防事業は、自治会等の理解と協力が必要であるが、事業の目的や重要性について理解を得ることが難しい。コロナ禍により集う機会が減少している。	機会(プラス要素)	本事業を実施することにより、参加者が自主的に介護予防に取り組む意欲を向上させることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	高齢者の心身を健やかに保つために、地域型介護予防教室に加えフレイル予防にも注力していく必要がある。		

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 的 事 業 項	事務事業名	介護ボランティア活動支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成23年度 ~ 未設定	事業年齢	10歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	一般介護予防事業費	一般介護予防事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	介護状態でない高齢者 対象年齢 65 99 65歳以上			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	市が認めた介護保険施設や事業等において、ボランティア活動を行い、その活動実績に応じたポイントを付与する。	
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	介護ボランティア活動を通じて地域貢献や社会参加することで、介護予防につながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30313001 介護支援ボランティア制度実施事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401124 介護ボランティア活動支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	665	735	752	752	17	615	615
	② 人件費	77	76	76	75	△1	75	75
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0	0.01人	0.01人
	正職員人件費	77	76	76	75	△1	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	742	811	828	827	16	690	690	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	133	147	150	150	3	123	123
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	83	92	94	94	2	77	77
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	365	404	414	0	△404	338	338	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	161	168	170	583	415	152	152
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 介護支援ボランティア対象施設	箇所	40	40	48	48	50
	介護支援ボランティア制度の登録施設数(3月31日現在)		43	45	46		
成 果 指 標	① 介護支援ボランティア手帳交付数	人	70	70	134	100	100
	介護支援ボランティア登録者数		75	109	60		

評価年度の主な取組	交付実績						
	項目	H29	H30	R1	R2	R3	
	交付金額	139,000円	149,000円	107,000円	185,000円	126,000円	
	交付人数	46人	50人	39人	54人	42人	
	内訳	5,000円	14人	12人	7人	17人	12人
		4,000円	3人	5人	5人	13人	5人
		3,000円	9人	12人	8人	10人	8人
		2,000円	10人	12人	9人	4人	5人
		1,000円	10人	9人	10人	10人	12人

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	この事業で行っているポイント制度については、高齢者の社会参加等の動機づけに繋がっており対象・手段、意図について妥当である。 高齢者の社会参加の促進と担い手の育成は、今後、2025年に団塊世代が後期高齢者となる状況を踏まえ、介護保険の保険者として制度を持続させるため、市が役割を担うことは妥当である。				
		意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
			活動指標	95.83% ★★★★ 概ね達成された	① 介護支援ボランティア対象施設 (増加目標指標)	107.50% ★★★★★ 達成された	112.50% ★★★★★ 達成された	
		成果指標	44.78% ★★ 達成度が低い	① 介護支援ボランティア手帳交付数 (増加目標指標)	107.14% ★★★★★ 達成された	155.71% ★★★★★ 達成された		
		成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	社会参加者や役割を求める意欲的な高齢者は多く、制度周知を図ることで登録者の増加が見込める。また、ボランティア活動に関わることで高齢者の生きがいづくりにつながり、上位施策への貢献度は高い。				
		上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
99.80% ほぼ変動していない 17,981.30円			介護支援ボランティア対象施設 活動指標を単位として換算 単位：円/箇所	102.20% 若干増加している 17,263.95円	104.36% 若干増加している 18,016.44円			
コスト改善の余地		<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事務事業は、ボランティアの実績に応じてポイント付与を行うものであり、受益者負担を求めるものではない。また、ポイントについてもボランティアの対価として過剰ではなくコスト改善の余地は少ない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし							

改革改善	これまでの改革・改善内容	活動範囲を広げるため、令和2年度より地域型介護予防教室の中心を担う健康づくり・介護予防リーダーの活動をボランティアの対象とした。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) ボランティアとして活動できる場所が介護事業所等に制限されている。	機会(プラス要素) 本事業を実施することで、参加者の社会参加や地域貢献を促すことができる。活動を通じて介護予防に繋げることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、ボランティアとして活動する高齢者や受け入れる事業所への周知が重要であり、委託事業者や市、受入事業所との連携がより必要となる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	ふれあいデイサービス事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(3)介護予防の充実		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分 介護保険特別会計		
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			款	地域支援事業費		地域支援事業費
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	一般介護予防事業費		一般介護予防事業
		目的	対象(誰を、何を) ①65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯 ②65歳以上の高齢者が日中ひとり暮らしとなる世帯 対象年齢 65 99 65歳以上 意図(対象にどのような状態になってほしいのか) 高齢者が通所して文化活動や軽運動などを行うことにより、閉じこもりを防止したり、高齢者が生きがいをもって日常生活が送れるようになる。			執行方法	一部委託 社会福祉協議会へ委託		
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210901 ふれあいデイサービス事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401125 ふれあいデイサービス事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	7,749	7,973	17,221	16,202	8,229	13,207	13,207
	② 人件費	12,995	6,286	6,286	1,728	△ 4,558	1,728	1,728
	正職員投入人員	1.68人	0.83人	0.83人	0.23人	△ 0.60人	0.23人	0.23人
	正職員人件費	12,995	6,286	6,286	1,728	△ 4,558	1,728	1,728
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	468	681	635	79	△ 602	0	0	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	21,211	14,940	24,142	18,009	3,068	14,935	14,935	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	1,535	1,571	1,929	3,240	1,669	2,641	2,641
	国補助率	1/5	1/5	1/5	1/5		1/5	1/5
	⑦ 県支出金	959	982	1,205	2,025	1,043	1,651	1,651
	県補助率	1/8	1/8	1/8	1/8		1/8	1/8
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	4,223	4,022	5,303	5,564	1,542	4,614	4,614	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	345	168	600	310	142	300	300	
受益者負担率(⑩÷⑤)	1.63%	1.12%	2.49%	1.72%		2.01%	2.01%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	14,149	8,197	15,105	6,870	△ 1,328	5,729	5,729
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 独居高齢者及び高齢者のみ世帯数	世帯	7,035	7,175	7,409	7,660	7,889
	計算式・説明(下段) 独居高齢者及び高齢者のみで構成される世帯数(3月31日現在)		6,924	7,166	7,161		
活 動 指 標	① サービス利用者数	人	80	80	80	53	53
	サービス利用者数		67	57	48		
	②						
成 果 指 標	① サービス延べ利用回数	日	3,680	3,680	3,680	2,000	2,000
	サービス延べ利用回数		2,080	1,224	1,956		
	②						

評価年度 の 主な 取組	1 令和3年度の概要 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に引き続き各曜日12名定員で開催。令和4年1月より、定員を16名に戻しての開催となった。
	2 令和3年度の実績 (1)開催場所 ・平沼地区公民館(月・火・金)、美南地区公民館(水・木) (2)開催回数(延べ) 220回 (3)利用者数(延べ) 1,956名

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は、ひとり暮らしの高齢者や日中ひとり暮らしの高齢者の閉じこもり防止、生きがい対策のための事業であるため対象・意図は妥当であるが、平成29年から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、介護認定と比較して簡便なチェックリストにより、該当した高齢者は本事業と同等のサービスを受けることが可能となっているため、手段については検討余地はある。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者の実態を把握した上でサービスの提供が必要となるため、市の関与は必要である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	60.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス利用者数 (増加目標指標)	83.75% ★★★★ 概ね達成された	71.25% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	53.15% ★★★★ 達成度がやや低い	① サービス延べ利用回数 (増加目標指標)	56.52% ★★★★ 達成度がやや低い	33.26% ★★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	さらなる制度周知により成果向上の余地は十分にある。高齢者福祉を推進する上で、在宅高齢者の介護予防などを支援するサービスとして十分貢献しているものである。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		75.43% 減少している 9,206.91 円	サービス延べ利用回数 成果指標を単位として換算 単位：円/日	147.01% 増加している 10,197.81 円	119.69% 増加している 12,206.11 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護保険制度の類似サービスとの比較検討の余地がある。				
受益者負担適正化の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成25年度から開催場所を児童館から美南地区高齢者ふれあい広場に変更し、環境を整えた。定員の増加を図るため、平成27年度に1コース増やし、5コースとした。利用者の生活リズムを整えるために月3回の開催から週1回の開催に変更した。	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業を行うことで、対象者の閉じこもりを防止し生きがいをもって日常生活を送ることができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	今後本事業を安定して継続するためには、コストの改善など事業内容を適切に見直す必要がある。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	平成29年から介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、民間事業者によって同等のサービスを受けることが可能となっているため、本事業が果たす役割について検討する必要がある。			
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	地域包括支援センター事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係					
	事業期間	平成19年度 ~ 未設定		事業年齢	14歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護保険法施行令				
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務				
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度				
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無					
	創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計				
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費		
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	おおむね65歳以上の高齢者及びその家族			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業			
		対象年齢	65	99	65歳以上			執行方法	一部委託 社会福祉法人、医療法人に委託		
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)		・高齢者及びその家族が安心して自立した日常生活を営むことができる。 ・高齢者が要介護状態になることを妨げる。			社会福祉法人と医療法人への業務委託により市内3か所の地域包括支援センターを設置し、総合相談業務等を行う。						
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210101 地域包括支援センター事業						
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401126 地域包括支援センター事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	59,494	61,647	63,390	63,165	1,518	66,452	66,452
	② 人件費	4,177	4,847	4,847	4,433	△ 414	4,433	4,433
	正職員投入人員	0.54人	0.64人	0.64人	0.59人	△ 0.05人	0.59人	0.59人
	正職員人件費	4,177	4,847	4,847	4,433	△ 414	4,433	4,433
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	63,671	66,494	68,237	67,598	1,104	70,885	70,885	
資 源	⑥ 国庫支出金	22,905	23,734	35,360	24,318	584	25,584	25,584
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	11,452	11,867	12,202	12,159	292	12,792	12,792
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	13,683	14,179	14,580	14,528	349	15,284	15,284	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	15,631	16,714	6,095	16,593	△ 121	17,225	17,225	
D 補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり		<input type="checkbox"/> 吉川市単独					

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	65歳以上の高齢者		人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
		65歳以上の高齢者数(各年度末)			17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	①	地域包括支援センター実態把握数		件	1,800	1,800	1,800	1,301	1,362
		毎年3月31日現在の高齢者の実態把握件数			1,135	1,203	1,242		
成 果 指 標	①	地域包括支援センター相談件数		件	2,200	2,200	3,075	3,188	3,309
		毎年3月31日現在の高齢者からの相談受付件数			2,101	2,960	2,936		
	②								

評価年度の主な取組	業務内容
	1 総合相談業務
	(1) 独居高齢者世帯及び高齢者のみ世帯の心身の状況の把握並びに生活実態の把握を行う。
	(2) 実態把握に基づいて、高齢者の身体状況等に応じたサービス、機関、制度につながるよう相談・支援を行う。
	(3) 地域の社会資源やニーズを把握して、地域のネットワークづくりを行う。
	(4) 自治会単位で実情や課題の把握を行う地域ケア会議を開催する。
2 権利擁護業務	
(1) 成年後見制度の活用支援を行う。	
(2) 老人福祉施設等への措置を行う。	
(3) 高齢者虐待への対応を行う。	
(4) 消費者被害の防止を行う。	
3 包括的・継続的ケアマネジメント業務	
ケアマネサロン等の勉強会を開催し、介護支援専門員に対する支援を行う。	
4 在宅医療・介護連携推進業務	
5 生活支援体制整備事業	
6 認知症総合支援事業	

区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	地域包括支援センターは高齢者(家族)の相談拠点である。業務委託により地域包括支援センターを設置することについては介護保険法で認められており、対象と手段は妥当である。地域包括支援センターの目的は、心身の健康の保持、生活の安定のための支援を行うことであり、意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	69.00% ★★★★ 達成度がやや低い	① 地域包括支援センター実態把握数 (増加目標指標)	63.06% ★★★★ 達成度がやや低い	66.83% ★★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	95.48% ★★★★★ 概ね達成された	① 地域包括支援センター相談件数 (増加目標指標)	95.50% ★★★★★ 概ね達成された	134.55% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	実態把握を計画的に実施することで、支援を必要とする高齢者の発見や相談につながるため、成果向上の余地はある。地域包括支援センターによる実態把握、相談支援を行うことで、高齢者が自立して日常生活を続けることができるため、上位施策との結びつきは強い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		102.49% 若干増加している 23,023.93 円	地域包括支援センター相談件数 成果指標を単位として換算 単位: 円/件	96.25% 若干減少している 30,305.05 円	74.13% 減少している 22,464.31 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	【コスト改善の余地】高齢化率の増加に伴い、相談件数や支援にかかる時間は今後も増加していくと考えられるため、コスト改善の余地はない。 【受益者負担の適正化余地】受益者負担を伴うものではなく、適正化余地は無い。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。対象者が抱える課題が複雑となっている。</td> <td>本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。対象者が抱える課題が複雑となっている。	本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。対象者が抱える課題が複雑となっている。	本事業を実施することで対象者が気軽に相談できるようになり、対象者やその家族が安心して自立した生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	在宅医療と介護連携推進事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成27年度 ~ 未設定	事業年齢	6歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施 計画 の位置 付け	施策	第7節 地域医療体制の充実			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(3)在宅医療の推進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	創生 総合 戦略 との 関連	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
		まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 基本目標2『市民の幸福実感を追及する』				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費
	個 別 計 画 の 位 置 付 け	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業			
		目 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者とその家族			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	・吉川松伏多職種連携の会による研修会・講演会の実施 ・在宅医療サポートセンターの設置 ・医療介護情報提供システムによるサービス事業所情報の提供		
意 図 (対 象 に ど の よ う な 状 態 に な っ て ほ し い の か)	可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる。									
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401127 在宅医療と介護連携推進事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A ト ー タ ル コ ス ト	① 事業費	9,290	9,612	10,552	10,143	531	11,300	11,300
	② 人件費	2,321	454	454	902	447	902	902
	正職員投入人員	0.30人	0.06人	0.06人	0.12人	0.06人	0.12人	0.12人
	正職員人件費	2,321	454	454	902	447	902	902
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	11,611	10,066	11,006	11,044	978	12,202	12,202	
B 特 定 財 源	⑥ 国庫支出金	3,576	3,700	4,107	3,905	205	4,351	4,351
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	1,788	1,850	2,054	1,953	103	2,175	2,175
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	2,136	2,210	2,454	2,333	123	2,599	2,599	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	4,111	2,306	2,391	2,853	547	3,077	3,077
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
②	要介護(要支援)認定者数	人	2,199	2,399	2,608	2,731	2,909
	要介護(要支援)認定者数(各年度末)		2,247	2,407	2,564		
活 動 指 標	① 吉川松伏多職種連携の会開催数	回	6	6	6	6	6
	吉川松伏多職種連携の会の開催回数		6	0	0		
成 果 指 標	① 吉川松伏多職種連携の会研修会・イベント等開催数	回	3	3	3	2	3
	吉川松伏多職種連携の会の研修会・イベント等開催回数		3	0	0		
②							

評価年度の主な取組	吉川松伏多職種連携の会の概要 1 設置 平成22年度 2 構成 医師会、地位包括支援センター、居宅介護支援事業所、病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、訪問介護事業所、行政など 3 内容 医療体制整備の検討、医療介護職向け研修会、市民への普及啓発など
	※本会は、医療・介護職が多く参加する会であるため、令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催を見送っている。

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	高齢者が医療と介護が必要となっても住み慣れた地域で暮らすためには、医療職と介護職の連携は重要であり、対象・手段、意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法に本事業の実施が規定されており、妥当である。				
有効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 吉川松伏多職種連携の会開催数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	0% ★ 達成度がかなり低い	
	成果指標	0% ★ 達成度がかなり低い	① 吉川松伏多職種連携の会研修会・イベント等開催数 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	0% ★ 達成度がかなり低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	多職種連携の会において、医療と介護の連携を検討する。また、本事業において、医療職と介護職の連携を図ることで、結果として高齢者が安心して暮らしていくための体制づくりにつながるため、上位施策への貢献度は高い。				
効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		評価不可	吉川松伏多職種連携の会開催数 活動指標を単位として換算 単位：円/回 1,935,107.50 円	95.44% 若干減少している	評価不可		
コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	本事業は松伏町と共同事業であり、協定により事業費の負担割合等が定められていることから、コスト改善の余地はない。					
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、医療機関と介護事業所の連携が強化され、対象者が安心して在宅での生活を営むことができる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、対象となる高齢者やその家族への周知が重要であり、委託事業者や市、医療機関、介護事業所などの連携がより必要となる。	

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化			
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 的 事 業 項	事務事業名	生活支援体制整備事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成29年度 ~ 未設定	事業年齢	4歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費		地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業			
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	生活支援コーディネーターを配置し、ボランティア等の生活支援担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワークを行う。		
	対象年齢	65	99	65歳以上					
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	地域において、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備が整い、高齢者が生活しやすくなる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212901 協議体運営事業				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401128 生活支援体制整備事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	7,537	9,669	8,396	8,213	△ 1,457	8,926	8,926
	② 人件費	1,006	682	682	4,508	3,827	4,508	4,508
	正職員投入人員	0.13人	0.09人	0.09人	0.60人	0.51人	0.60人	0.60人
	正職員人件費	1,006	682	682	4,508	3,827	4,508	4,508
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	8,543	10,351	9,078	12,721	2,370	13,434	13,434	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	2,901	3,722	3,233	3,162	△ 560	3,437	3,437
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	1,450	1,861	1,616	1,581	△ 280	1,718	1,718
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	1,733	2,223	1,931	1,889	△ 334	2,053	2,053	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	2,459	2,545	2,298	6,089	3,544	6,226	6,226
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	① 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 生活支援コーディネーター活動件数	回	12	12	25	32	38
	生活支援コーディネーターとして活動した件数		8	20	26		
	② 担い手養成講座の実施	回	1	1	1	1	1
	担い手養成講座を開催した回数(各年度末)		0	0	0		
成 果 指 標	① 生活支援コーディネーター活動件数	回	12	12	25	32	38
	生活支援コーディネーターとして活動した件数		8	20	26		
②							

評価年度 の 主 な 取 組	概要
	<p>高齢者世帯等が増加する中、市は、生活支援サービスを担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の拡充・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。</p> <p>1 第1層生活支援コーディネーターの配置</p> <p>(1)目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題や地域資源の把握 ・地域のネットワークづくり <p>(2)業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1層協議体の開催、運営 ・第2層協議体の立ち上げ支援 ・第2層協議体の開催・運営 ・地域資源の把握 ・地域ケア会議への参加 <p>など</p>

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	市が主体となり、生活支援コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として、中核となるネットワーク「協議体」を推進していくことは、対象・手段、意図としても妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	<p>▲活動 ●成果</p>
		活動指標	104.00%, ★★★★★ 達成された	① 生活支援コーディネーター活動件数 (増加目標指標)	66.67%, ★★★ 達成度がやや低い	166.67%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	104.00%, ★★★★★ 達成された	① 生活支援コーディネーター活動件数 (増加目標指標)	66.67%, ★★★ 達成度がやや低い	166.67%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	地域包括ケアを構築することにより、上位施策への貢献度は高いといえる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	<p>変動率</p>	
		121.96% 増加している 724.18 円	65歳以上の高齢者数 対象指標を単位として換算 単位: 円/人	564.10% 増加している 497.45 円	119.37% 増加している 593.80 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	職員の人件費と備品購入費等であり、コスト改善の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<p>リスク(マイナス要素)</p> <p>地域における住民間の繋がりが希薄化している。</p> <p>機会(プラス要素)</p> <p>協議体の組織、運用を通じて、地域住民が主体となった事業を展開することにより、ニーズに合ったサービスを提供することができる。</p>
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、地域の団体や住民、市の連携をより進める必要がある。

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	認知症総合支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成18年度 ~ 未設定	事業年齢	15歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基 本 の 計 画 関 係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施 策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 包括的支援事業			
	目 的	対 象 (誰を、何を)	全市民			手 段 (どのような 事業を行うのか)	①認知症サポーター養成講座を開催する。 ②認知症初期集中支援事業を委託する。 ③認知症簡易チェックサイトの運営を委託する。		
	対象年齢	00	99	全年齢					
意 図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	①認知症への市民理解が深まり、市民の認知症対応力が向上する。 ②軽度認知症の人の早期発見と早期診療につながる。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210302 認知症サポーター養成講座の開催				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401129 認知症総合支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	693	557	1,314	637	80	1,484	1,330
	② 人件費	4,796	3,333	3,333	2,855	△ 477	2,855	2,855
	正職員投入人員	0.62人	0.44人	0.44人	0.38人	△ 0.06人	0.38人	0.38人
	正職員人件費	4,796	3,333	3,333	2,855	△ 477	2,855	2,855
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間 接 経 費 (加算)					0			
④ コス ト 対 象 外 (除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	5,488	3,889	4,647	3,493	△ 397	4,339	4,185	
資 源	⑥ 国 庫 支 出 金	266	214	506	245	31	571	512
	国 補 助 率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県 支 出 金	133	107	253	123	16	286	256
	県 補 助 率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市 債					0		
⑨ そ の 他	159	128	302	147	19	341	306	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C 吉川市年間負担経費(A-B)	4,930	3,440	3,586	2,978	△ 463	3,141	3,111	
D 補 助 ・ 単 独 区 分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独				

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	全市民		人	74,484	74,771	73,514	73,756	74,372
		全市民(4月1日現在)			73,014	73,217	73,043		
活 動 指 標	①	認知症サポーター養成講座実施回数		回	10	10	15	15	15
		認知症サポーター養成講座実施回数(3月31日現在)			9	14	19		
	②	認知症初期集中支援業務最終ケース数		件	6	6	3	1	1
		年度内に最終したケース数			1	0	0		
	③	認知症簡易チェックサイトの周知		回	3	3	3	1	1
認知症チェックサイトの情報を広報等で周知した回数(3月31日現在)		1	1		1				
成 果 指 標	①	認知症サポーター人数		人	400	400	400	400	400
		認知症サポーター養成講座受講者数(3月31日現在)			364	255	307		
	②	認知症簡易チェックサイトの閲覧件数		人	9,000	9,000	9,000	3,700	3,700
		認知症簡易チェックサイトを閲覧した人数(3月31日現在)			3,806	3,996	3,339		

評価年度の主な取組	1 認知症サポーター養成講座 (1)実施回数 ・19回 (2)受講者数 ・307人 (3)対象者 ・自治会、学校、市民向け講座、見守り声掛け講座、市職員など
	2 認知症イベント (1)実施回数 ・1回 (2)参加者数 ・26人(定員30人) (3)対象者 ・全市民

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	認知症に関する知識の普及・啓発や軽度認知症の人の早期発見と早期治療につなげることにより、認知症になっても住み慣れた地域での生活を続けていくことにつながるため、対象・手段、意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	126.67%, ★★★★★ 達成された	① 認知症サポーター養成講座実施回数 (増加目標指標)	90.00%, ★★★★★ 概ね達成された	140.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	76.75%, ★★★ 達成度がやや低い	① 認知症サポーター人数 (増加目標指標)	91.00%, ★★★★★ 概ね達成された	63.75%, ★★★ 達成度がやや低い		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	認知症への理解を進めることにより、認知症本人やその家族が住みやすいまちづくりができることから、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度	変動率	
		66.17% 減少している 183,824.21 円	認知症サポーター養成講座実施回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回 609,829.89 円	85.28% 減少している 609,829.89 円	45.56% 減少している 277,820.71 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	認知症キャラバンメイトの報償費、認知症初期集中支援業務委託料については、人件費が主なものでコスト改善の余地はない。また、受益者負担を求めものではないため、適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>認知症を患う方の増加が見込まれる。</td> <td>市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	認知症を患う方の増加が見込まれる。	市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
認知症を患う方の増加が見込まれる。	市民が認知症への理解を深めることで、地域において認知症を患う方やその家族への支援が期待され、安心して生活を営むことができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	本事業を安定して継続するためには、対象となる高齢者やその家族への周知が重要であり、委託事業者や市、関係機関との連携がより必要となる。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 的 事 項	事務事業名	介護相談員活動事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護相談員設置要綱		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(1)高齢者の社会参加の促進			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	(直接の対象)特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホーム、介護付き有料老人ホーム、ショートステイ (最終的な対象)介護保険被保険者			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	①市内7カ所の介護保険施設に介護相談員が毎週1回訪問する(グループホームは月1回)。 ②毎月1回介護相談員連絡会を開催する。	
	対象年齢	60	99	60歳以上				
意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	介護相談員が施設入所者の相談相手となり、入所者の悩みや不満を聞き、施設との橋渡し役となって入所者の悩み、不満を解消させる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30210301 介護相談員活動事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401130 介護相談員活動事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	1,997	377	2,186	252	△ 125	2,179	2,179
	② 人件費	4,950	833	833	827	△ 7	827	827
	正職員投入人員	0.64人	0.11人	0.11人	0.11人	0	0.11人	0.11人
	正職員人件費	4,950	833	833	827	△ 7	827	827
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	6,948	1,210	3,019	1,079	△ 131	3,006	3,006	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	768	145	841	97	△ 48	839	839
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	384	72	421	49	△ 23	419	419
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	461	86	503	58	△ 28	501	501	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	5,335	907	1,254	875	△ 32	1,247	1,247
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	① 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 介護相談員の人数	人	14	14	14	14	14
	① 介護相談員の人数(3月31日現在)		14	13	11		
	② 介護相談員訪問施設数	ヶ所	7	8	8	8	8
	② 介護相談員が訪問する施設数(3月31日現在)		7	7	6		
成 果 指 標	① 介護相談員訪問率	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	① 介護相談員の訪問する施設(特養、GH)の割合(3月31日現在)		85.70	0	0		

評価年度の主な取組	概要
	市が委嘱した介護相談員を市内7カ所の介護保険施設等に派遣する。 ※令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、施設への派遣を見合わせている。 1 訪問頻度 (1)特別養護老人ホーム5カ所:月2回 (2)介護老人保健施設1カ所:月2回 (3)グループホーム2カ所:月1回 2 相談員数 (1)令和3年度:11名 3 報償 (1)1日2,000円

事業	区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
	業	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は施設における介護サービスがより良いものとなることを目的として、介護相談員が施設入所者の相談相手となり入所者の悩みや不満の解消等を担っているものであり、対象・手段、意図とも妥当である。			
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
有効性		役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	民間事業所の運営する施設入居者を対象とした事業であり、公平性の観点から市の役割分担は妥当である。				
	効果	目標達成度	令和3年度 活動指標 75.00% ★★★ 達成度がやや低い 成果指標 0% ★ 達成度がかなり低い	評価指標(指標性質) ② 介護相談員訪問施設数 (増加目標指標)	令和1年度 100.00% ★★★★★ 達成された	令和2年度 87.50% ★★★★★ 概ね達成された		
成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	訪問施設を増やすことで、成果向上が見込まれる。					
価	効率性	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	訪問施設を増やすことで、成果向上が見込まれる。 ① 介護相談員訪問率 (増加目標指標)				
		単位当たりコスト変動率	令和3年度 104.02% 若干増加している 179,830.17 円					
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	事業費の主なもの介護相談員の報償に係るものであり、コスト改善の余地は無い。また、受益者負担を求める性質のものではない。					
改革改善	これまでの改革・改善内容							
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 介護相談員の確保が難しくなっている。	機会(プラス要素) 本事業を実施することにより、対象者の精神的負担を軽くできるとともに介護サービスの質が向上する。					
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	感染症対策により活動が制限されるため、そのような状況下でも活動できる方策を検討する必要がある。						

事業(一次評価)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介			

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明					
二次評価日	令和4年6月22日					

基 本 本 事 項	事務事業名	成年後見人利用支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係			
	事業期間	平成15年度 ~ 未設定	事業年齢	18歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例			
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	地域支援事業費	地域支援事業費
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
		目的	対象(誰を、何を)	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上で知的障がい又は精神障がいのある者 ・介護福祉を利用又は利用する見込みの者 ・配偶者及び4親等以内に親族がいない又は保護の見込みがない者 ・市が審判請求した者 		執行方法	直営		
		対象年齢	65	99	65歳以上	手段(どのような事業を行うのか)	申請受理後、市が裁判所に対し審判の請求を行う。後見人が決定した後、被後見人が後見人に支払う報酬を市が助成する。		
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30212201 成年後見制度利用支援事業			
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401131 成年後見人利用支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	1,031	750	1,874	1,097	347	2,210	2,210
	② 人件費	928	985	985	1,202	218	1,202	1,202
	正職員投入人員	0.12人	0.13人	0.13人	0.16人	0.03人	0.16人	0.16人
	正職員人件費	928	985	985	1,202	218	1,202	1,202
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,959	1,735	2,859	2,299	564	3,412	3,412	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	398	288	721	422	134	851	851
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	199	144	361	211	67	425	425
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	238	172	431	252	80	508	508	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	1,124	1,131	1,346	1,414	283	1,628	1,628
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	① 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 成年後見人制度利用者	人	5	5	5	5	5
	① 成年後見人制度において報酬を支払った者		4	3	4		
	②						
成 果 指 標	① 審判請求を行った件数	件	3	3	3	3	3
	① 市が成年後見の審判請求を行った件数		1	1	2		
	②						

評価年度の主な取組	概要	福祉サービスを利用する際、身寄りのない認知症高齢者や知的障害者、精神障害者を対象として、成年後見人等を付すため、市が審判の請求を実施し、被後見人等が成年後見人に支払う報酬を助成する施策。
	1 対象者	次のすべての要件を満たす者 ア 市内に住所を有する者 イ 65歳以上の者、知的障害者又は精神障害者 ウ 介護福祉を利用し、又は利用しようとする者 エ 配偶者及び4親等内親族がいない又はこれらの者による保護の見込みがない者 オ 市が審判の請求をした者又は市による審判の請求が必要と認められる者 カ 成年後見人等に対する報酬の支払いが困難な者
	2 補助額	1人当たり336,000円／年(上限)

事業区分	評価結果		判断理由(特記事項)				
	妥当性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	本事業は権利擁護の点から申し立てを行う親族等がない高齢者に対し、成年後見制度利用の助成や申し立てを行うものであり、対象・手段、意図は妥当である。			
意図		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
役割分担(行政関与)		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	対象者の成年後見人の申立てなど必要な手続きは、市が行うものであるため、役割分担は妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	80.00%, ★★★★★ 概ね達成された	① 成年後見人制度利用者 (増加目標指標)	80.00%, ★★★★★ 概ね達成された	60.00%, ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	66.67%, ★★★ 達成度がやや低い	① 審判請求を行った件数 (増加目標指標)	33.33%, ★★ 達成度が低い	33.33%, ★★ 達成度が低い		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	この事務事業を実施することで高齢者の権利擁護につながるため、上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		99.40% ほぼ変動していない 574,764.50 円	成年後見人制度利用者 活動指標を単位として換算 単位：円/人 成年後見制度の後見人報酬額等は裁判所で決定されており、コスト削減の余地は無い。また、このサービスは受益者負担を求める性質のものではない。	39.72% 減少している 489,791.50 円	118.05% 増加している 578,213.00 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					
	受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし					

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。</td> <td>本事業により、成年後見人申立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業により、成年後見人申立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	本事業により、成年後見人申立てに係る対象者の金銭的・精神的な負担をなくすことができ、必要な権利を擁護することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 的 事 項	事務事業名	位置情報提供サービス利用支援事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係		
	事業期間	平成3年度 ~ 未設定	事業年齢	30歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護福祉総合条例、介護福祉総合条例施行規則		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	地域支援事業費	地域支援事業費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 高齢者福祉計画			目 細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業		
	目的	対象 (誰を、何を)	徘徊等がある要支援者及びその家族			手 段 (どのよう な事業を行 うのか)	位置検索機器(GPS端末)を貸与し、利用者が徘徊により行方不明になった場合にインターネットを利用して利用者の位置を検索する。	
	対象年齢	65	99	65歳以上				
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	一人暮らしなどの高齢者が徘徊により所在不明になった場合に、家族が高齢者を発見できるようにして、本人の在宅生活環境の向上と家族の不安解消につながる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30211501 位置情報提供サービス利用支援事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401132 位置情報提供サービス利用支援事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	656	716	761	878	161	975	975
	② 人件費	77	227	227	301	73	301	301
	正職員投入人員	0.01人	0.03人	0.03人	0.04人	0.01人	0.04人	0.04人
	正職員人件費	77	227	227	301	73	301	301
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	733	944	988	1,178	235	1,276	1,276	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	252	275	289	338	63	375	375
	国補助率	38.5/100	38.5/100	38.5/100	38.5/100		38.5/100	38.5/100
	⑦ 県支出金	126	137	145	169	32	188	188
	県補助率	19.25/100	19.25/100	19.25/100	19.25/100		19.25/100	19.25/100
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	152	164	173	202	38	224	224	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)	6	13	10	30	17	33	33	
受益者負担率(⑩÷⑤)	0.82%	1.38%	1.01%	2.55%		2.59%	2.59%	
C	吉川市年間負担経費(A-B)	197	355	371	439	85	456	456
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 65歳以上の高齢者数	人	17,090	17,509	18,125	17,701	17,837
	② 65歳以上の高齢者数(各年度末)		17,173	17,432	17,566		
活 動 指 標	① 機器貸与者数	人	12	12	14	19	19
	② 毎年3月31日現在の機器の貸与者数		13	13	19		
	③						
成 果 指 標	① 位置情報提供システム利用件数	件	900	900	900	900	900
	② 毎年3月31日現在の位置情報提供システムを利用する家族の位置検索件数		989	964	690		

評価年度の主な取組	令和3年度の利用状況
	1 貸与端末 (1)継続 13件 (2)新規 9件 (3)中止 3件 2 利用件数 (1)インターネットによる位置検索 690件 (2)電話による問合せ 0件 (3)現場急行 0件

事業性	区分		評価結果	判断理由(特記事項)			
	当	対象・手段		<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	本事業は徘徊のある高齢者に対してGPS端末を貸与することで高齢者の早期発見、事故の未然防止につながるため、対象・意図は妥当であるが、手段については検討の余地がある。		
意図			<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討				
性		役割分担(行政関与)		<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討	IT機器の発達により、民間事業者による類似サービスがあるため、役割分担についても検討の余地がある。		
業	有効性	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		目標達成度	活動指標 135.71% ★★★★★ 達成された	① 機器貸与者数 (増加目標指標)	108.33% ★★★★★ 達成された	108.33% ★★★★★ 達成された	
		成果指標 76.67% ★★★ 達成度がやや低い	① 位置情報提供システム利用件数 (増加目標指標)	109.89% ★★★★★ 達成された	107.11% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	サービス内容の周知を図ることで一定の成果向上の余地はある。			
価	効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度 85.44% 減少している 62,012.95 円	単位当たりコスト換算指標	令和1年度 88.29% 減少している 56,384.62 円	令和2年度 128.72% 増加している 72,577.08 円	
		コスト改善の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	事業費は主に機器レンタル料となるため、コスト改善の余地は少ない。利用者負担は初期費用のみとなっており、経常費用の負担適正化の余地がある。		
	受益者負担適正化の余地		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				

改革改善	これまでの改革・改善内容		
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	リスク(マイナス要素) 対象となる65歳以上の高齢者の増加が見込まれる。	機会(プラス要素) 本事業のサービスを提供することで、対象者やその家族が安心して日常生活を営むことができるとともに、身体の安全性を高めることができる。通信技術の進化により、使いやすい機器の提供ができるようになる。
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。	

事業(一次)方向性	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	スマートフォンの普及により、個人が簡単に安価でGPS機能を活用できるため、利便性や費用対効果について検証する必要があるが生じている。				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善) <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化				
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	介護支援用品支給事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 高齢福祉係				
	事業期間	平成13年度 ~ 未設定	事業年齢	20歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市介護福祉総合条例				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(2)高齢者の日常生活の支援			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	高齢者福祉計画			予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	要介護4、5の高齢者のうち市民税非課税世帯の者			手段(どのような事業を行うのか)	款	項	民生費 社会福祉費	
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	対象年齢	65	99	65歳以上の高齢者		目	細目	高齢者福祉費 高齢者日常生活支援事業	
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30312001 介護支援用品支給事業			
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401133 介護支援用品支給事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータルコスト	① 事業費	983	1,206	1,293	1,283	77	1,813	1,813
	② 人件費	387	379	379	751	373	751	751
	正職員投入人員	0.05人	0.05人	0.05人	0.10人	0.05人	0.10人	0.10人
	正職員人件費	387	379	379	751	373	751	751
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	1,369	1,584	1,672	2,034	450	2,564	2,564	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	378	464			△ 464		
	国補助率	38.5/100						
	⑦ 県支出金	189	232			△ 232		
	県補助率	19.25/100						
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	227	277			△ 277			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	575	611	1,672	2,034	1,423	2,564	2,564
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 要介護4及び5の者の数	人	530	478	488	514	530
	要介護4及び5の者の数(4月1日現在)		469	485	499		
活 動 指 標	① サービス利用者数	人	15	15	15	20	20
	サービスを利用している者の数(3月31日現在)		16	14	17		
成 果 指 標	① 給付総額	円	1,089,000	1,188,000	1,293,000	1,813,000	1,813,000
	給付を受けた延べ総金額(3月31日現在)		919,426	1,139,618	1,282,988		

評価年度の主な取組	概要
	1 対象 (1)要介護4・5の認定を受けた者 (2)在宅であること (3)市民税非課税世帯であること
	2 支給方法 介護に必要なおむつや手袋等の用品と交換できる支給券を配布
	3 支給限度額 月額6,000円(税別)

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	この事業は、要介護4、5の低所得者に対して必要な用品を支給し、本人及び家族の負担軽減を図るものであり、対象・手段や意図は妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	113.33%, ★★★★★ 達成された	① サービス利用者数 (増加目標指標)	106.67%, ★★★★★ 達成された	93.33%, ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	99.23%, ★★★★★ 概ね達成された	① 給付総額 (増加目標指標)	84.43%, ★★★★★ 概ね達成された	95.93%, ★★★★★ 概ね達成された		
	成果向上の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	カタログから選ぶことにより、個々の状況に合わせた介護支援用品の支給が行われており、成果向上の余地はない。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		105.75% 若干増加している 119,669.88 円	サービス利用者数	89.07% 減少している 85,591.00 円	132.22% 増加している 113,165.57 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	活動指標を単位として換算 単位: 円/人 要介護4、5の低所得者及び家族の経済的負担の軽減を目的としており、受益者負担の適正化は難しい。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容					
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。</td> <td>要介護4・5の認定を受けた低所得者に対して、必要な介護用品を支給することで、本人及び家族の負担を軽減することができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。	要介護4・5の認定を受けた低所得者に対して、必要な介護用品を支給することで、本人及び家族の負担を軽減することができる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
介護保険地域支援事業の任意事業としての要件を満たさなくなったため、令和2年度をもって介護保険特別会計での予算計上を終了した。	要介護4・5の認定を受けた低所得者に対して、必要な介護用品を支給することで、本人及び家族の負担を軽減することができる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	事業を必要とする高齢者を早期発見するため、庁内や関係機関との連携を進めていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険給付事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係		
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護福祉総合条例		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
	施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	保険給付費	保険給付費
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目 細目	保険給付費	介護保険給付事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	要介護認定者(40歳以上の特定疾病者を含む)			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	介護サービス事業所・施設から請求された介護給付費を点 検・審査し支払う。	
	対象年齢	40	99	40歳以上				
意 図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	要介護認定者が適正な介護サービスを利用することができる ようになる。							
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30220101	福祉用具の購入費の支給	
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401201 介護保険給付事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	3,179,468	3,343,320	3,656,546	3,621,462	278,142	3,899,336	4,177,062
	② 人件費	13,846	14,315	14,315	15,178	863	15,178	15,178
	正職員投入人員	1.79人	1.89人	1.89人	2.02人	0.13人	2.02人	2.02人
	正職員人件費	13,846	14,315	14,315	15,178	863	15,178	15,178
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	1,847	1,770	1,707	1,669	△ 101	1,825	1,825	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	3,195,160	3,359,405	3,672,568	3,638,309	278,904	3,916,339	4,194,065	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金	566,202	600,619	698,240	640,960	40,341	696,497	746,104
	国補助率							
	⑦ 県支出金	467,537	489,379	568,920	528,270	38,891	570,787	611,440
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	1,747,979	1,837,192	2,135,797	1,975,319	138,127	2,054,218	2,297,385	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	413,442	432,215	269,611	493,760	61,545	594,837	539,136
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 要介護認定者数	人	2,199	2,359	2,647	2,911	3,202
	要介護(要支援)認定者数(各年度末)		2,247	2,407	2,564		
活 動 指 標	① 介護保険給付費の通知件数	件	3,064	3,144	3,584	3,826	4,084
	介護保険給付費の通知件数		3,144	3,357	3,494		
	② ケアプランチェックの実施件数	件	52	15	15	15	15
	ケアプランチェックの実施件数(生活援助検討型を含む)		52	15	15		
成 果 指 標	① 介護保険給付費	千円	3,113,459	3,553,771	3,599,941	3,899,336	4,177,062
	年間の介護保険給付費		3,179,468	3,343,320	3,621,462		
	② 不適切なサービス利用件数	件	0	0	0	0	0
	不適切なサービス利用件数		0	0	0		

評価年度 の 主な 取組	介護サービス利用者に対して、介護給付費の額やサービス内容を通知することにより不正請求の防止などに努めるとともに、一定の要件に該当したケアプランを チェックすることによりサービスの質の向上を図った。また、介護保険制度の根幹であるケアプランの更なる質の向上を目指し、市内居宅介護支援事業所及び介護 予防支援事業所に在籍するケアマネジャー向けに研修会を3回開催した。
-----------------------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定に基づき、全国一律の対象に対し、全国一律の手段を用いて実施している。 ・利用者が介護保険サービスを利用し、自立性を高めている。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担 (行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	介護保険法第3条の規定により、市町村が行う事務とされている。				
業 評 価	有効性	種別	令和3年度	評価指標 (指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		目標達成度	活動指標 97.49% ★★★★ 概ね達成された	① 介護保険給付費の通知件数 (増加目標指標)	102.61% ★★★★★ 達成された	106.77% ★★★★★ 達成された	
	成果指標	99.40% ★★★★ 概ね達成された	① 介護保険給付費 (減少目標指標)	97.88% ★★★★ 概ね達成された	105.92% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の 余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・高齢者人口の増加に伴い、介護サービス受給者や介護給付費は増加傾向にあるため、今後制度の持続性を高める視点からサービス利用の適正化が求められている。 ・介護サービスを利用することで、利用者がより自立性を高めた生活を送ることができる。				
	上位施策への 貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価 効 率 性	単位当たり コスト 変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		104.06% 若干増加している 1,041,301.93 円	介護保険給付費の通知件数 活動指標を単位として換算 単位：円/件	100.74% ほぼ変動していない 1,016,272.36 円	98.47% 若干減少している 1,000,716.42 円		
	コスト改善 の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	介護保険制度の理解を深めることにより、より適切な利用を進めることができるためコスト改善の余地はある。				
受益者負担 適正化 の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改 革 改 善	これまでの 改革・改善内容	平成17年10月以降、施設利用者の食費・居住費を原則自己負担とし、平成27年8月からは一定以上の所得者の自己負担割合を2割に引き上げ、平成30年8月からはさらに一定以上の所得者の自己負担割合を3割に引き上げられた。また、介護給付費通知などの送付により給付の適正化に努めているほか、介護予防事業の実施により介護給付費の増大を抑制している。				
	事業を取り巻く環境 やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。</td> <td>介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。	介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
全国的な高齢化率の高まりにより、介護保険料額の上昇が続いているため、持続可能な介護保険制度の運営について懸念が生じている。	介護予防への意識の高まりにより、健康寿命の延伸が期待される。					
行財政改革大綱 との関連 (点検・確認)	高齢者人口が増加を続ける中で制度の持続性を高めるため、利用者の自立支援・重度化防止や地域資源の有効活用等の観点から真に必要なサービスが適切に位置付けられているか等の視点でケアプラン点検を実施し、介護給付の適正化をさらに推進していく。また、介護保険制度の根幹であるケアプランの更なる質の向上を目指し、ケアマネジャー向け研修会を継続していく。					

事業(一 次 方 評 価 性)	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」 の説明 (計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次 評 価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」 の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険賦課徴収事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	基本 の 計 画 関 係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法、介護福祉総合条例		
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
	実施 計画 の 位置 付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
	市 ま ち ・ ひ と ・ し こ ど 創 生 総 合 戦 略 と の 関 連	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	総務費	徴収費
	事 目 的 的	対象 (誰を、何を)	65歳以上の被保険者(第1号被保険者)			手 段 (ど の よ う な 事 業 を 行 う の か)	目 細目	賦課徴収費	
		対象年齢	65	99	65歳以上			介護保険特別会計	
意図 (対象にどのような状態 になってほしいのか)		介護保険制度の財源である介護保険料を納付することで、適切な介護サービスを受けることができる。			賦課徴収費			介護保険賦課徴収事業	
類似事業		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			執行方法			一部委託	電算処理を委託
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401202 介護保険賦課徴収事業			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30220209 仮算定・本算定賦課計算処理		CP戦略プランとの関連 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
投 入 コ ス ト	① 事業費	6,482	6,358	6,546	6,223	△ 134	7,049	7,049
	② 人件費	11,989	12,649	12,649	12,098	△ 551	12,098	12,098
	正職員投入人員	1.55人	1.67人	1.67人	1.61人	△ 0.06人	1.61人	1.61人
	正職員人件費	11,989	12,649	12,649	12,098	△ 551	12,098	12,098
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)	1,846	1,769	1,706	1,670	△ 99	1,826	1,826	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	20,317	20,775	20,901	19,991	△ 784	20,973	20,973	
資 源	⑥ 国庫支出金	660				0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	19,657	20,775	20,901	19,991	△ 784	20,973	20,973
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 標 設 定 実 績	区分	指 標 名 (上段)		単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計 算 式 ・ 説 明 (下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	①	65歳以上の被保険者数		人	17,178	17,292	17,601	17,880	18,164
		年度末の65歳以上の被保険者数			17,055	17,326	17,481		
活 動 指 標	①	催告書及び制度概要等の発送回数		回	23	23	21	21	21
		催告書及び制度概要等の発送回数			25	21	23		
	②								
成 果 指 標	①	現年度保険料収納率		%	99.2	99.1	99.3	99.3	99.3
		保険料収納額÷保険料賦課額(調定額)(3月末時点)			99.2	99.3	99.3		
	②	滞納繰越分収納率		%	39.4	38.4	36.2	38.2	38.2
		滞納繰越保険料収納額÷滞納繰越保険料賦課額(調定額)			38.2	34.1	42.2		

評価年度の主な取組	<p>・介護保険料の収納率向上のため、口座振替の推奨や督促状、催告書の発送等を行うとともに、介護保険制度の理解から納付意欲の向上につなげるため、制度概要の周知に努めた。また、収納課職員による研修会の開催により、分割納付や窓口対応のノウハウを学ぶことができた。</p>
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険財政の安定的な運営のため、法律で定められた対象者に、法律で定められた手法を用いて保険料を徴収している。 ・介護保険料の徴収事務は、保険者である吉川市が行うものである。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	109.52% ★★★★★ 達成された	① 催告書及び制度概要等の発送回数 (増加目標指標)	108.70% ★★★★★ 達成された	91.30% ★★★★★ 概ね達成された	
	成果指標	100.00% ★★★★★ 達成された	① 現年度保険料収納率 (増加目標指標)	100.00% ★★★★★ 達成された	100.20% ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・普通徴収の対象者に対する収納率の向上に、成果向上の余地がある。 ・介護保険財政の安定的な運営を図る上で、本事業による上位施策への貢献度は高い。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		87.86% 減少している 869,166.83 円	催告書及び制度概要等の発送回数 活動指標を単位として換算 単位: 円/回	66.49% 減少している 812,685.36 円	121.73% 増加している 989,298.05 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・介護保険制度の理解が深まることによって、収納率の向上にもつながることから、コスト改善の余地はある。 ・保険料は、サービスの利用見込みや65歳以上人口等を基に算出しているため、適正なものとなっている。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	平成18年10月以降、障害年金や遺族年金からの天引きによる保険料徴収が始まり、より確実な収納が可能となった。また、平成23年度からコンビニエンスストアでの収納を可能とし、納付機会の拡大を図った。さらに、平成28年度からは収納課と連携した徴収体制により、効率的な徴収が可能となった。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。</td> <td>全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。	全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、収納に関する相談が多くなっている。	全国的に介護保険料額が上昇している中、本市においては前期計画期間と同額の保険料とした。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	介護保険財政の安定的な運営や公平性の観点から、滞納額が増加していく前に計画的に早期の納付催告を行っていくとともに、納付相談により納付者に寄り添った徴収を行う。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	介護保険利用料助成事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	吉川市福祉施策の負担金に関する経過措置に関する規則			
	基との関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
	実施計画の位置付け	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進		事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	施策小項目	(4)介護保険事業の充実		直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	個別計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	介護保険事業計画		予算科目	会計区分	一般会計		
	目的	対象(誰を、何を)	介護保険料段階が第1段階(高齢福祉年金受給者、世帯全員が市民税非課税で課税年金収入額+合計所得金額が80万円以下)の方。		手段 (どのような事業を行うのか)	款	民生費	社会福祉費	
	目的	対象年齢	65	99		65歳以上	目	高齢者福祉費	低所得利用者負担対策事業
	目的	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	介護サービス利用料の一部を助成することにより、利用者の経済的負担が軽減される。			執行方法	一部委託 電算処理を委託		
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 30220301 介護保険給付サービス利用者負担金補助				
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401203 介護保険利用料助成事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータルコスト	① 事業費	14,792	15,278	16,354	15,986	709	15,778	15,778
	② 人件費	77	76	76	75	△1	75	75
	正職員投入人員	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0	0.01人	0.01人
	正職員人件費	77	76	76	75	△1	75	75
	会計年度任用職員人件費					0		
③ 間接経費(加算)					0			
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	14,869	15,354	16,430	16,062	708	15,853	15,853	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他					0			
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	14,869	15,354	16,430	16,062	708	15,853	15,853
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目	区分	指標名(上段)		単位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		計算式・説明(下段)			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対象指標	①	介護保険料段階第1段階の方		人	2,236	2,364	2,462	2,554	2,650
		介護保険料段階第1段階の方			2,287	2,373	2,354		
活動指標	①	利用者負担金補助認定者数		件	224	239	277	290	304
		利用者負担金補助認定者数			233	264	275		
成果指標	①	年度負担補助総額		千円	14,549	14,928	15,409	15,915	16,437
		年度負担補助総額			14,792	15,278	15,986		

評価年度の主な取組	電話での相談時や窓口での対応時など、あらゆる機会を捉えて対象者への周知を積極的に行っている。(この制度を利用するに当たっては、利用者は毎月申請する必要があったが、平成23年7月から年1回とし、申請者の負担軽減とともに職員の事務処理の効率化を図っている。)
-----------	---

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・対象者は保険料段階第1段階の方で、低所得者支援の観点からは妥当である。 ・低所得者に対し、介護保険サービス利用料の本人負担額の一部を補助し、経済的な理由で介護保険サービスの受給を控えることのないようにするため妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・この事業は、低所得者の介護保険サービス利用料の助成制度であり、実施主体は市である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	99.28%, ★★★★★ 概ね達成された	① 利用者負担金補助認定者数 (増加目標指標)	104.02%, ★★★★★ 達成された	110.46%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	103.74%, ★★★★★ 達成された	① 年度負担補助総額 (増加目標指標)	101.67%, ★★★★★ 達成された	102.34%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・施設入所者等の増加により限度額支給も増加しており、今後も増加傾向で推移するものと予測している。 ・低所得者に対する支援の観点から、上位施策に貢献している。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		100.43% ほぼ変動していない 58,405.71 円	利用者負担金補助認定者数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	95.46% 若干減少している 63,815.08 円	91.13% 若干減少している 58,157.58 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	・低所得者の負担軽減のための事業であり、コスト改善は難しい。 ・この事業は受益者負担を求めものではないため、適正化の余地はない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	利用者が毎月行う申請について、平成23年7月から年1回とすることで職員の事務処理の効率化を図るとともに、利用者の申請手続きの負担を軽減することができた。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、対象者が増加傾向になっていくと思われる。</td> <td>低所得者の負担軽減に寄与している。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、対象者が増加傾向になっていくと思われる。	低所得者の負担軽減に寄与している。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
コロナウイルス感染症の影響による所得減少により、対象者が増加傾向になっていくと思われる。	低所得者の負担軽減に寄与している。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	今後も事業費は増加していくと思われるが、低所得高齢者に対する支援の観点から必要な事業であり、引き続き周知・徹底を図っていく必要がある。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	「今後の方針」の説明(計画内容等)				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介	

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了			
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化
	説明				
	二次評価日	令和4年6月22日			

基 本 本 事 項	事務事業名	事業所指定・指導監督事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係				
	事業期間	平成17年度 ~ 未設定	事業年齢	16歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介		
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法等				
	基との計画関係	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務			
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分		介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款	項		総務費
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目	細目		一般管理費	介護保険特別会計運営事業
		目的	対象(誰を、何を)	市が指定した介護サービス事業所			執行方法		直営	
		対象年齢	-	-	手 段 (どのような事業を行うのか)	介護サービス事業所の新規指定や更新指定を行い、その事業所に対して実地指導や必要に応じた指導監督・監査を行う。				
	意図(対象にどのような状態になってほしいのか)	介護サービスの質が確保される。								
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		40120401	事業所指定・指導監督	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401204 事業所指定・指導監督事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度 決算(千円)	令和2年度 決算(千円)	令和3年度			令和4年度 当初(千円)	令和5年度 計画(千円)
				予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)		
A トータル コスト	① 事業費	4,696	22,097	13,220	12,470	△ 9,626	105,417	3,297
	② 人件費	8,354	11,058	11,058	4,358	△ 6,700	4,358	4,358
	正職員投入人員	1.08人	1.46人	1.46人	0.58人	△ 0.88人	0.58人	0.58人
	正職員人件費	8,354	11,058	11,058	4,358	△ 6,700	4,358	4,358
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	13,049	33,155	24,278	16,829	△ 16,326	109,775	7,655
B 特定財源	⑥ 国庫支出金				8,590	8,590		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0	100,764	
	県補助率						1	
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他					0		
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	13,049	33,155	24,278	8,239	△ 24,916	9,011	7,655
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 計画(見込)値	令和5年度 計画(見込)値
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値		
対 象 指 標	① 対象事業者数	事業所	74	78	83	86	89
	市内の対象事業者数		75	80	73		
活 動 指 標	① 実地指導(監査)件数	件	17	11	9	10	10
	実地指導(監査)件数		20	7	2		
	②						
成 果 指 標	① 市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数	件	0	0	0	0	0
	市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数		0	0	0		
	②						

評価年度の主な取組	市が指定及び指導監督を行う介護サービス事業所に対して、事業所の指定更新などのタイミングを捉えて実地指導を行い運営基準等について確認を行っている。令和3年度においてはコロナウイルス感染症の影響を考慮し、書面指導を主として実施した。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・市が指定している事業所に対し、定められた手段を用いて実施している。 ・運営基準等を遵守することにより、サービスの質が確保される。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・介護保険法の規定に基づき、指定権者が行うこととされている。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	22.22% ★ 達成度がかなり低い	① 実地指導(監査)件数 (増加目標指標)	117.65% ★★★★★ 達成された	63.64% ★★★ 達成度がやや低い	
	成果指標	達成された	① 市指定の事業所で発生した重大な介護事故件数 (ゼロ値目標指標)	達成された	達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・市の実地指導等に対するノウハウが蓄積されることで、効率的かつ効果的な実地指導を行うことができるため、成果向上の余地はある。 ・介護サービスの質の向上が確保されることで、利用者がより自立性を高めた生活を送ることができる。				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
価効性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		177.65% 増加している 8,414,263.00 円	実地指導(監査)件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	46.26% 減少している 652,470.85 円	725.91% 増加している 4,736,367.00 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・監査事務の効率化によりコスト改善の余地はある。 ・事業の性質上、受益者に負担を求めるものではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	事業所指導監査の効率化のため、自主点検表の充実を図った。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。</td> <td>介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。	介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。
リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)					
介護事業所への指導が行き届かず、介護サービスの質を確保できない恐れがある。	介護事業所のサービス向上により、要介護度の維持・改善が期待できる。					
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	コストは増加しているが、増加した事業所の介護サービスの質を確保するためには定期的な指導は必要であり、制度の持続可能性を高めることにもつながるものである。				

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	介護給付適正化事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護給付係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	基本 との 計画 関係	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		根拠法令等	介護保険法、介護福祉総合条例			
		まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		
		施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度		
		施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
		実施計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			予算科目	会計区分	介護保険特別会計	
		市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			款	項	地域支援事業費 地域支援事業費	
		個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	介護保険事業計画		目	細目	包括的支援事業・任意事業費 任意事業	
		目的	対象 (誰を、何を)	要介護認定者(40歳以上の特定疾病者を含む)			執行方法	一部委託 適正化支援システムの運用などを委託	
		対象年齢	65	99	65歳以上	手段 (どのような 事業を行うのか)	給付実績等からサービス利用の内容を点検するとともに、給付費通知の発送やケアプランチェック等を行う。		
	意図 (対象にどのような状態になってほしいのか)	必要なサービスを適正に利用してもらう。							
	類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主要業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	40120501	介護給付適正化	
	前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	401205 介護給付適正化事業		CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	3,519	3,014	3,435	3,418	404	3,435	3,435
	② 人件費	1,315	909	909	1,052	143	1,052	1,052
	正職員投入人員	0.17人	0.12人	0.12人	0.14人	0.02人	0.14人	0.14人
	正職員人件費	1,315	909	909	1,052	143	1,052	1,052
	会計年度任用職員人件費					0		
	③ 間接経費(加算)					0		
	④ コスト対象外(除外)					0		
	⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	4,834	3,923	4,344	4,470	547	4,487	4,487
B 特定 財源	⑥ 国庫支出金	1,355	1,160	1,160	1,316	156	1,322	1,322
	国補助率	77/200	77/200	77/200	77/200		77/200	77/400
	⑦ 県支出金	677	580	580	658	78	661	661
	県補助率	77/400	77/400	77/400	77/400		77/400	77/400
	⑧ 市債					0		
	⑨ その他	2,125	1,603	1,603	1,838	235	1,843	1,843
	⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0		
	受益者負担率(⑩÷⑤)							
C	吉川市年間負担経費(A-B)	677	580	1,001	658	78	661	661
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり					<input type="checkbox"/> 吉川市単独	

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 要介護認定者数	人	2,199	2,359	2,647	2,911	3,202
	3月31日現在の要介護認定者数		2,247	2,407	2,564		
活 動 指 標	① 介護保険給付費の通知件数	件	3,064	3,144	3,584	3,826	4,084
	介護保険給付費の通知件数		3,144	3,357	3,494		
	② ケアプランチェックの実施件数	件	52	15	15	15	15
	ケアプランチェックの実施件数(生活援助検討型を含む)		52	15	15		
成 果 指 標	① 介護保険給付費	千円	3,113,459	3,553,771	3,599,941	3,899,336	4,177,062
	年間の介護保険給付費		3,179,468	3,343,320	3,621,462		
	② 不適切なサービス利用件数	件	0	0	0	0	0
不適切なサービス利用件数	0		0	0			

評価年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス利用者に対して介護給付費通知を発送し、サービス内容等の確認を行っている。 ・介護サービスの適正化及び質の向上の観点から、ケアプランチェックを実施している。介護給付費の減少が目的ではないため、引き続き個別具体的な身体状況等を勘案し、丁寧に行っていく。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法の規定に基づき、市が指導監督を行う事業所やサービス利用者に対し、定められた手段を用いて実施している。 ・サービスの適正利用により、制度の持続性を高めている。 				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法の規定により、市が行うこととされている。 				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	97.49%, ★★★★★ 概ね達成された	① 介護保険給付費の通知件数 (増加目標指標)	102.61%, ★★★★★ 達成された	106.77%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	99.40%, ★★★★★ 概ね達成された	① 介護保険給付費 (減少目標指標)	97.88%, ★★★★★ 概ね達成された	105.92%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	<ul style="list-style-type: none"> ・継続して行っていくことにより、ケアマネジャーの資質も向上していくため、成果向上の余地はある。 ・制度の健全な運営により持続性が高まるため、上位施策への貢献度は高い。 				
	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		113.95% 増加している 297,983.93 円	ケアプランチェックの実施件数 活動指標を単位として換算 単位: 円/件	27.25% 減少している 92,969.73 円	281.28% 増加している 261,503.27 円		
	コスト改善の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性のある事務の一部委託であり、適切なコストである。 				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	ケアプラン点検等を外部委託することにより、ケアマネジャーへの助言(指導)内容の質を高めることができ、適正なサービス利用につなげることができている。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>介護給付費の減少が目的ではないため、適正化の視点を丁寧に説明する必要がある。</td> <td>介護給付の適正化を進めることにより、要介護状態の維持・改善が期待できる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	介護給付費の減少が目的ではないため、適正化の視点を丁寧に説明する必要がある。	介護給付の適正化を進めることにより、要介護状態の維持・改善が期待できる。
	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)				
介護給付費の減少が目的ではないため、適正化の視点を丁寧に説明する必要がある。	介護給付の適正化を進めることにより、要介護状態の維持・改善が期待できる。					
行財政改革大綱との関連(点検・確認)	将来的に介護給付費が抑制されることで、制度の持続可能性を高めることにつなげることができる。					

事業(一次)の方向性	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	「今後の方針」の説明(計画内容等)					
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)		<input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 効率化		
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				

基 本 本 事 項	事務事業名	介護認定審査事業			所管部署名	健康長寿部 長寿支援課 介護認定係			
	事業期間	平成12年度 ~ 未設定	事業年齢	21歳	事前評価日	令和3年9月1日	事前評価責任者	山口 剛介	
	関連付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			根拠法令等	介護保険法			
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)			事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 自治事務			
	施策	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進			事務事業の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 毎年度繰り返し <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度			
	施策小項目	(4)介護保険事業の充実			直接事業費	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無			
	実施計画の位置付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			予 算 科 目	会計区分	介護保険特別会計		
	市まち・ひと・しごと 創生総合戦略との関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				款 項	総務費	介護認定審査会費	
	個別計画の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 介護保険事業計画			目 細目	介護認定審査会費		介護認定審査事業	
	目的	対象 (誰を、何を)	65歳以上(1号被保険者)及び40~64歳の特定疾病対象者(2号被保険者)で介護認定を申請した者			手 段 (どのよう な事業を 行うのか)	認定申請受理、訪問調査の実施、主治医意見書の受領、介護認定審査会で審査・判定を行う。		
	対象年齢	40	99	40歳以上					
意図 (対象にどの ような状態に なってほしい のか)	介護を要する者が適正なサービスを受けられるよう、公平・公正な要介護認定を行う。								
類似事業	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			主な業務プロセス	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	30230101	要介護認定		
前年度事務事業	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 401301 介護認定審査事業			CP戦略プランとの関連	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				

区分	区 分	令和1年度	令和2年度	令和3年度			令和4年度	令和5年度
		決算(千円)	決算(千円)	予算(千円)	決算(千円)	増減額(千円)	当初(千円)	計画(千円)
A トータル コスト	① 事業費	36,059	19,329	27,555	21,586	2,257	27,059	27,059
	② 人件費	36,277	47,614	53,384	55,512	7,898	56,249	56,592
	正職員投入人員	4.69人	4.22人	4.22人	4.59人	0.37人	4.59人	4.59人
	正職員人件費	36,277	31,962	31,962	34,489	2,527	34,489	34,489
	会計年度任用職員人件費		15,652	21,422	21,023	5,371	21,760	22,103
③ 間接経費(加算)	3,693	3,539	4,095	3,339	△ 200	3,339	3,339	
④ コスト対象外(除外)					0			
⑤ トータルコスト計(①+②+③-④)	76,029	70,482	85,034	80,438	9,956	86,647	86,990	
B 特定財源	⑥ 国庫支出金					0		
	国補助率							
	⑦ 県支出金					0		
	県補助率							
	⑧ 市債					0		
⑨ その他	91	123	123	108	△ 15	108	108	
⑩ 受益者負担額(使用料・手数料等)					0			
受益者負担率(⑩÷⑤)								
C	吉川市年間負担経費(A-B)	75,938	70,359	84,911	80,330	9,971	86,539	86,882
D	補助・単独区分	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助 <input type="checkbox"/> 補助事業の上乗せ・横出しあり			<input checked="" type="checkbox"/> 吉川市単独			

目 区分	指 標 名 (上段)	単 位	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	目標(見込)値 実績値	計画(見込)値	計画(見込)値
対 象 指 標	① 要介護認定者数	人	2,264	2,359	2,647	2,911	3,202
	年度末時点要介護認定者実数		2,247	2,407	2,564		
	② 要介護認定者申請者数	人	2,124	2,094	2,788	2,696	2,769
	年度末現在における要介護認定申請者数		2,054	1,740	2,134		
活 動 指 標	① 主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡	%	100	100	100	100	100
	返送が遅延している主治医に対する進捗等の確認をした割合		100	100	100		
	② 介護保険サービス利用者で更新未申請者へ連絡	%	100	100	100	100	100
	介護保険サービス利用者で更新未申請者への連絡した割合		100	100	100		
成 果 指 標	① 延期通知の割合	%	7	3	3	3	3
	延期通知者÷要介護認定者		3	1	3		
	②						

評価年度の主な取組	介護認定の申請者に対して、迅速に認定を行なうため、認定に必要な主治医意見書の提出が遅れている医療機関に進捗状況を確認している。主治医意見書の遅延理由の多くは、医師の記入に時間を要していることが多いため、医療機関に連絡し、迅速な認定に努める。
-----------	--

区分		評価結果	判断理由(特記事項)				
事業性	対象・手段	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・遅延している場合の進捗確認及び要因把握の連絡であり、手段・意図のいずれも妥当である。				
	意図	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討					
	役割分担(行政関与)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 要検討	・吉川市の介護認定審査は保険者に法的に位置づけられており、実施主体が吉川市であるのは、妥当である。				
業効性	目標達成度	種別	令和3年度	評価指標(指標性質)	令和1年度	令和2年度	
		活動指標	100.00%, ★★★★★ 達成された	① 主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡 (増加目標指標)	100.00%, ★★★★★ 達成された	100.00%, ★★★★★ 達成された	
	成果指標	116.67%, ★★★★★ 達成された	① 延期通知の割合 (減少目標指標)	153.85%, ★★★★★ 達成された	160.00%, ★★★★★ 達成された		
	成果向上の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・現状の方法で定期的には欠かさず行うことが、成果向上につながる。 ・介護認定審査を遅延なく行うことは審査の法的期限を遵守することになり、上位施策に貢献している。				
上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし						
効率性	単位当たりコスト変動率	令和3年度	単位当たりコスト換算指標	令和1年度	令和2年度		
		114.12% 増加している 804,377.41 円	主治医意見書遅延に対する進捗等確認連絡 活動指標を単位として換算 単位：円/%	102.86% 若干増加している 760,291.52 円	92.70% 若干減少している 704,822.31 円		
	コスト改善の余地	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	・延期通知の送付数が減少することはコスト削減につながる。 ・当事業は、受益者負担を見込む性質の事業ではない。				
受益者負担適正化の余地	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

改革改善	これまでの改革・改善内容	定例で継続して行い、進捗状況を把握し、必要な場合は個々に対応していく。				
	事業を取り巻く環境やニーズの変化	<table border="1"> <tr> <th>リスク(マイナス要素)</th> <th>機会(プラス要素)</th> </tr> <tr> <td>高齢化やコロナ禍による外出の自粛など、新規申請者が今後増加することが見込まれる。また、コロナ禍による医療機関の主治医意見書の返送が遅れている傾向がある。それに伴い、延期通知の件数が増加する可能性がある。</td> <td>令和3年4月1日以降の更新申請で有効期間が最大48か月まで延長することができるようになった。それに伴い、介護認定更新申請者の人数を抑えることができる。</td> </tr> </table>	リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)	高齢化やコロナ禍による外出の自粛など、新規申請者が今後増加することが見込まれる。また、コロナ禍による医療機関の主治医意見書の返送が遅れている傾向がある。それに伴い、延期通知の件数が増加する可能性がある。	令和3年4月1日以降の更新申請で有効期間が最大48か月まで延長することができるようになった。それに伴い、介護認定更新申請者の人数を抑えることができる。
リスク(マイナス要素)	機会(プラス要素)					
高齢化やコロナ禍による外出の自粛など、新規申請者が今後増加することが見込まれる。また、コロナ禍による医療機関の主治医意見書の返送が遅れている傾向がある。それに伴い、延期通知の件数が増加する可能性がある。	令和3年4月1日以降の更新申請で有効期間が最大48か月まで延長することができるようになった。それに伴い、介護認定更新申請者の人数を抑えることができる。					
	行財政改革大綱との関連(点検・確認)	介護を必要とする者が迅速に適切なサービスを受けられるよう、公平・公正な要介護認定を行うことが求められる。そのためには、主治医意見書の督促を電話で行うことは経済的・市民視点・SDGsの視点からも適当である。				

事業(一次)評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	「今後の方針」の説明(計画内容等)	介護認定審査事業は、介護保険法に位置付けられており、介護認定を迅速に行う必要がある。介護認定を行うには、主治医意見書と認定調査の両方が必要だが、令和3年度において、遅延の主な原因は、主治医意見書の遅れだったため、主治医意見書を期限内に提出してもらうことが重要である。				
	一次評価日	令和4年5月31日	一次評価責任者	山口 剛介		

二次評価	今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善のうえで継続 <input type="checkbox"/> 他の事業に統合 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 終了・完了				
	「改善のうえで継続」の場合の展開方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 手段を改善(実施主体・手段の改善)	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 効率化	
	説明					
	二次評価日	令和4年6月22日				